

取扱説明書

車載電装品用イミュニティ試験器
リモートコントロールソフト
ISS-7601

お断り

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 株式会社ノイズ研究所の許可なしに、いかなる方法においても本書の複写、転載を禁じます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、ノイズ研究所およびノイズ研究所指定の者以外の第三者によって修理、改造されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品を運用した試験結果および、供試機器に与える影響につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本書内に記載されている商標や会社名は、各社の登録商標または商標です。本文中に TM、®は明記しておりません。
- 安全保障輸出管理制度 ～当社製品の輸出についてのお願い～

本製品は、輸出貿易管理令別表第一第 1～15 項までに該当しておりませんが、第 16 項のキャッチ・オール規制対象貨物には該当します。よって、当社製品を海外へ輸出、または一時的に持ち出す場合には最終需要者・最終用途等の確認審査をおこなう為、事前に当社へ輸出連絡書の提出をお願いしております。記載内容につきましては、お客様を信頼し、輸出連絡書に記載の最終仕向け国・最終需要者・最終用途等をもって、輸出貿易管理令別表第一第 16 項規制の確認をさせていただきます。

輸出規制の法律を厳守する為、輸出連絡書の提出を必ずお願い致します。また、国内外の取引先に転売する場合は、転売先に上記内容についてご通知をお願い致します。

※上記内容は法令に基づいておりますので、法令の改正等により変更される場合があります。法令の規制内容・輸出手続等についての詳細は政府機関の窓口（経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課等）へお問い合わせください。

1. ソフトウェア使用許諾条件事項

1. 使用目的の制限
仕様書、取扱説明書に記載する用途でご使用ください。その目的以外には使用しないでください。
2. 使用できる者
お客様の使用環境において、本ソフトウェアの動作を含むシステム全体に対して機器類の安全確保や操作方法など適切な教育・訓練を受けた方が使用してください。
3. 複製の可否
本製品は、コンピューター1台につき1セット購入が原則となっており、インストールはコンピューター1台に限り行えます。
4. 知財権の取り扱い
本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、当社に帰属します。
5. 使用期限
お客様が本ソフトウェアのインストールまたは利用するための所定の手続きを完了した時点のいずれか遅い時点に発生し、当社の定める利用期間の終了がある場合は、それをもって使用の効力を失うものとします。
6. 使用終了の条件
お客様が本文のいずれかの条項に違反した場合、または当社の著作権その他知的所有権を侵害した場合には、当社のお客様への使用許諾を解除することができます。
7. 使用終了時の処理内容
本ソフトウェアを速やかにアンインストールしていただきます(当社よりその他の指示がある場合は、それに従うものとします)。
8. 免責事項
本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、当社および販売店等に故意または重過失がない限り、当社および販売店等はその責任を負いません。
9. 禁止事項
本ソフトウェアに関して以下の行為を禁止いたします。
 - ①本ソフトウェアの機能を変更、追加する等の改変行為。
 - ②本ソフトウェアの逆コンパイルまたは逆アセンブル等の一切のリバースエンジニアリング行為。
 - ③本ソフトウェアおよび当社により提供された本ソフトウェアの添付品を、第三者に対して再販売、譲渡、再配布、使用許諾等する行為。
 - ④本ソフトウェアおよび当社により提供された本ソフトウェアの資料、情報等を第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積する行為。
10. USBなどのプロテクトキーの取り扱い
当社が提供するソフトウェアによっては、USBなどのプロテクトキーが必要な場合があります。
 - ①添付品にプロテクトキーがある場合、動作させるパソコンにプロテクトキーを装着する必要があります。
 - ②プロテクトキーは原則再発行いたしません。万一、破損や紛失等発生した場合は、当社営業（または修理）部門にお問い合わせください。

2. 重要安全事項

本製品は、車載電装品用 EMC 試験システム ISS-7600 シリーズのリモート制御を行うソフトウェアです。次に挙げる各事項は、本製品を使用して ISS-7600 シリーズをコントロールする際、安全に取り扱う上で重要な事項ですので、よくお読みになってからご使用ください。

なお、本製品を使用する前に、本書と ISS-7600 シリーズ本体の取扱説明書をよくお読みください。

1. 誤った操作や不注意な操作を行うと致命傷になります。
2. 火気禁止区域等の誘爆区域では使用できません。使用すると放電等により引火する可能性があります。
3. 心臓用ペースメーカー等の電子医療器具を付けた人は、操作しないようにし、かつ動作中に試験区域へ立ち入ることもしないでください。
4. 湿度の高い所や、ほこりの多い所でのご使用は避けてください。
5. 接続に関しては、供給電圧に感電することがありますので、本体、供給電圧、接続する試験器、供試体（以下 EUT）の電源を OFF にし、通電がないことを確認してから行ってください。
6. コントロールソフトウェア動作中に本体の電源を OFF にしたり、接続ケーブルを抜いたりしないでください。PC の動作が不安定になったり、OS が動作不良を起こしたりする場合があります。本体の電源を OFF する前に必ずコントロールソフトウェアを終了するようにしてください。
7. 本ソフトウェアを動作させる場合、他に実行しているソフトウェアを終了させてから起動してください。

3. 目次

1. ソフトウェア使用許諾条件事項	1
2. 重要安全事項	2
3. 目次	3
4. まえがき	4
4.1. まえがき	4
4.2. 本製品について	4
4.3. 本製品の特徴	4
5. セットアップと起動	5
5.1. セットアップ	5
5.2. 起動	19
6. 操作方法	20
6.1. 試験実行画面	20
6.1.1. 波形設定	24
6.1.2. シーケンス設定	31
6.2. レポート作成支援機能	35
6.2.1. 基本情報の入力	36
6.2.2. レポート操作 (印刷)	37
6.2.3. レポート内容 (印刷)	38
6.2.4. レポート操作 (Excel 出力)	42
6.2.5. レポート内容 (Excel 出力)	43
6.3. 通信設定	45
6.4. その他	46
7. 動作環境	47
8. 保証	48
9. 不具合発生時の連絡先	49

4. まえがき

4.1. まえがき

このたびはISS-7601をお買上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品をお使いになる前に本書をよく読んで頂き、充分ご活用くださるようお願い申し上げます。

本書は、各ボタン名と、その他の識別名や画面上に表示されるメッセージなどは<ボタン名>と[その他の識別名や画面上に表示されるメッセージ]のように囲み方を分けて表記しています。

本書中のISS-7600シリーズとは、ISS-7610、ISS-7630、BP4610、ISS-7650、ISS-7690のことを指します。

ISS-7600シリーズ本体の取扱説明書も併せて御一読いただけますようお願い申し上げます。

- 本書は、操作方法と注意事項を遵守できる方々が、車載電装品用 EMC 試験器 ISS-7600 シリーズ本体およびコントロールソフトウェアを安全に取り扱え、かつ充分にご活用頂くために書かれています。
- 本書および ISS-7600 シリーズ本体の取扱説明書は、取り扱うときいつでも取り出せる所に置いてください。

4.2. 本製品について

株式会社ノイズ研究所製 ISS-7600 シリーズを、より多彩に実行・制御・補助するためのソフトウェアです。

4.3. 本製品の特徴

- ISS-7600 シリーズの制御をパーソナルコンピュータで行うことができます。
- ISO/DIS7637-2 の規格に基づく試験条件の設定が容易にできます。
- パーソナルコンピュータの標準インターフェイスである USB に対応。
- シーケンス機能により、規格にとらわれない自由な試験条件の作成および試験が可能。
- 試験条件の保存機能により、必要なときに同一条件の試験を行うことができます。
- レポート作成支援機能により、試験の条件を報告書として作成できます。
(レポート作成支援機能を使用するには、あらかじめパーソナルコンピュータに Microsoft Excel がインストールされている必要があります)

5. セットアップと起動

5.1. セットアップ

(1) セットアップの前に

ISS-7600 シリーズは赤いエマージェンシー（非常停止）ボタンのすぐ下にある SYSTEM の電源スイッチにより、内部の電源を集中管理しています。

それぞれの電源スイッチが ON になっていても、SYSTEM の電源スイッチを OFF することにより、すべての電源供給を遮断します。

注：コントロールソフトウェア動作中に機器の電源を切ったり接続ケーブルを抜いたりすると、PC が不安定になる場合があります。

本体の電源を切ったり接続ケーブルを抜いたりする前に必ずコントロールソフトウェアを終了してください。

(2) コントロールソフトウェアのセットアップ

- ① Windows に Administrator（管理者）権限を持つ ID でログオンしてください。
- ② セットアップ DVD を DVD-ROM ドライブに挿入し、ISS-7601 のフォルダからお使いの OS が日本語版の場合は[Japanese]、英語版の場合は[English]のフォルダを選択します。
- ③ フォルダ内の（ISS-7601.msi）を実行します。
- ④ インストールプログラムが起動します。画面の指示に従ってインストールを行ってください。
- ⑤ インストールの確認
インストール終了後、タスクバーの[スタート]のアプリリストに[NoiseKen]-[ISS-7601]が登録されます。

以上でコントロールソフトウェアのセットアップは完了です。

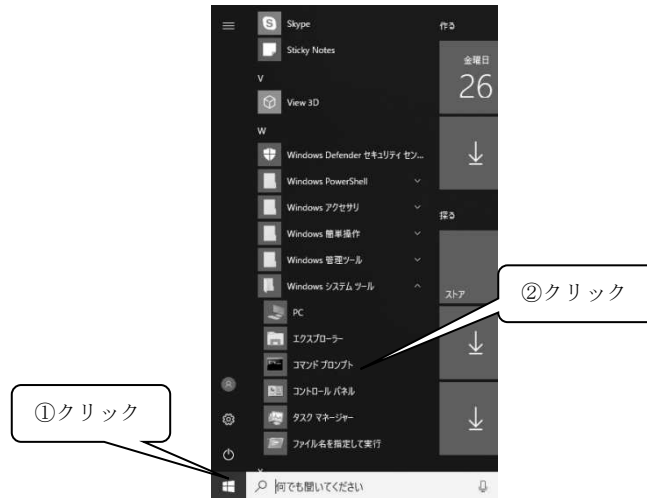
(3) ドライバーのインストール(システムでご利用の場合)

本ソフトウェアを実行するには、ドライバーをインストールする必要があります。

- ① Windows に Administrator（管理者）権限を持つ ID でログオンし、セットアップ DVD を DVD-ROM ドライブに挿入します。
- ② 本体の SYSTEM 電源を ON します。内蔵アンプ（BP4610）を使用している場合は、内蔵アンプの電源を OFF してください。
- ③ USB ケーブルでフロントパネル部のリモート制御用コネクタと PC を接続します。

- ④ デバイスマネージャーを開きます。

[スタート]ボタンをクリックし、スタートメニューを開きます。アプリリストをスクロールし、[Windows システムツール]フォルダの[コントロールパネル]をクリックします。



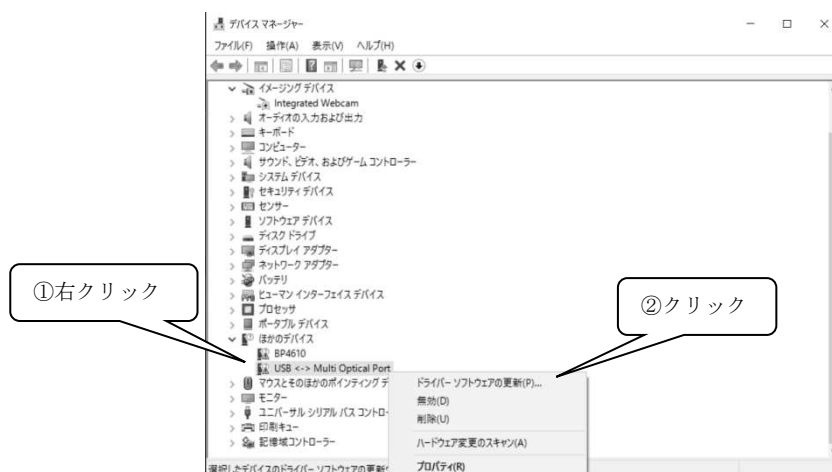
[コントロールパネル]の[ハードウェアとサウンド]をクリックします。



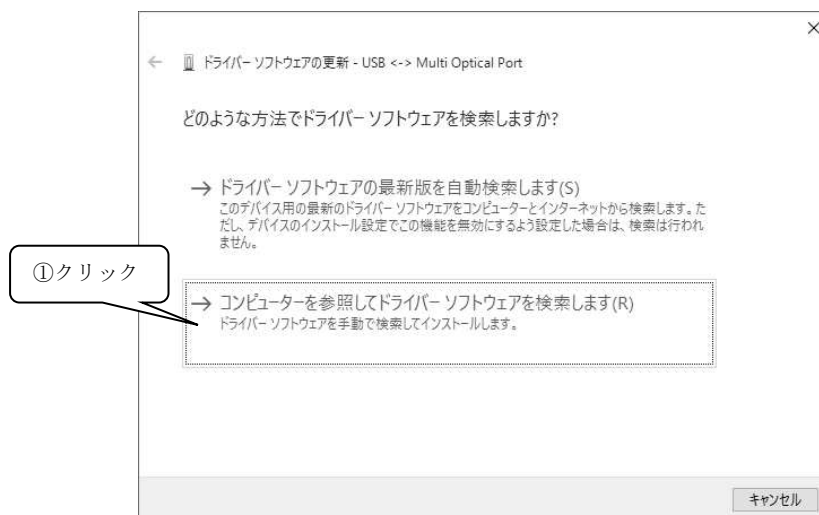
[デバイスとプリンター]の[デバイス マネージャー]をクリックします。



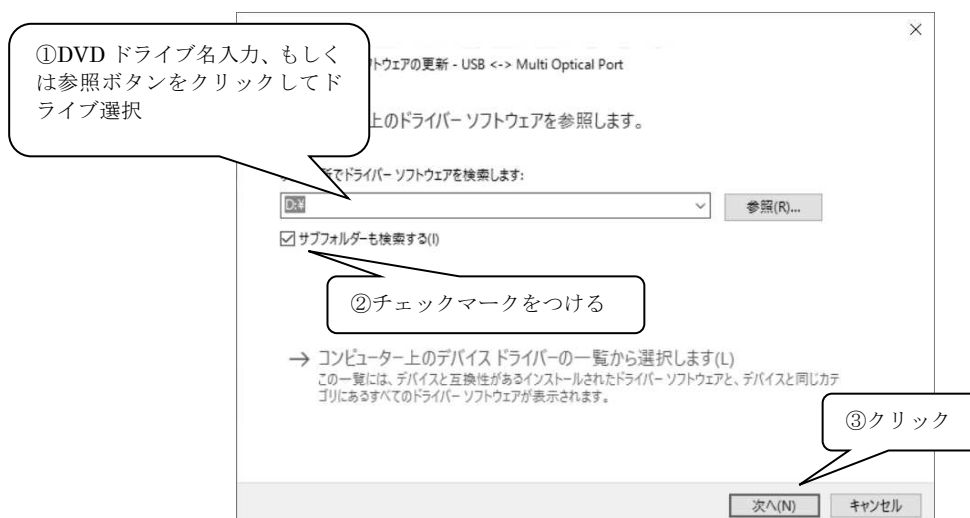
- ⑤ [ほかのデバイス]の項目に[USB <-> Multi Optical Port]が表示され、“！”マークがついていたら、マウスで右クリックして[ドライバーの更新(P)]をクリックします。



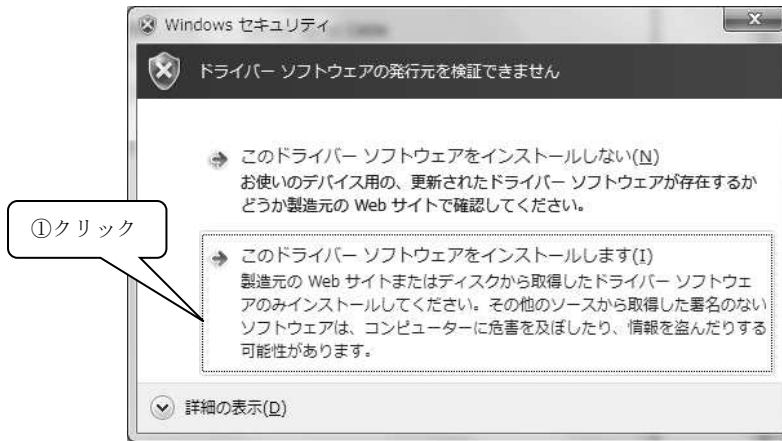
- ⑥ [ドライバーの更新 – USB <-> Multi Optical Port] 画面が表示されるので、[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索(R)]をクリックします。



- ⑦ ドライバーの DVD を挿入したドライブの名前を指定し、[サブフォルダーも検索する]にチェックマークをつけます。(以下の例では D ドライブが DVD ドライブです。)



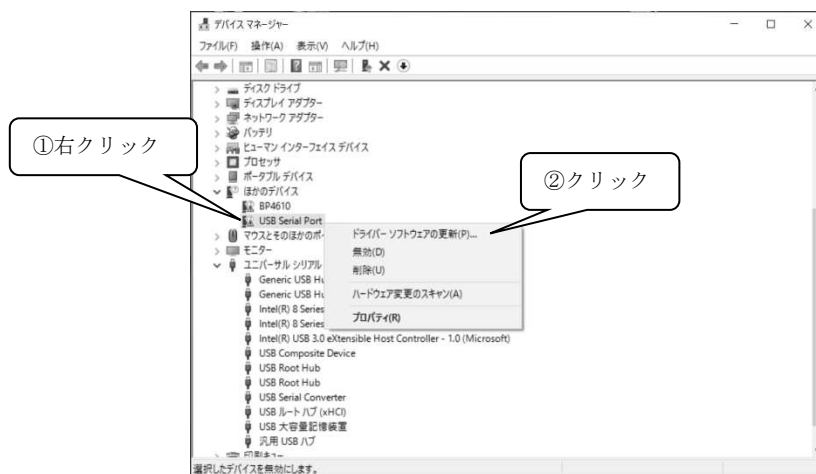
- ⑧ [Windows セキュリティ]画面が表示された場合は、[このドライバー ソフトウェアをインストールします]をクリックします。



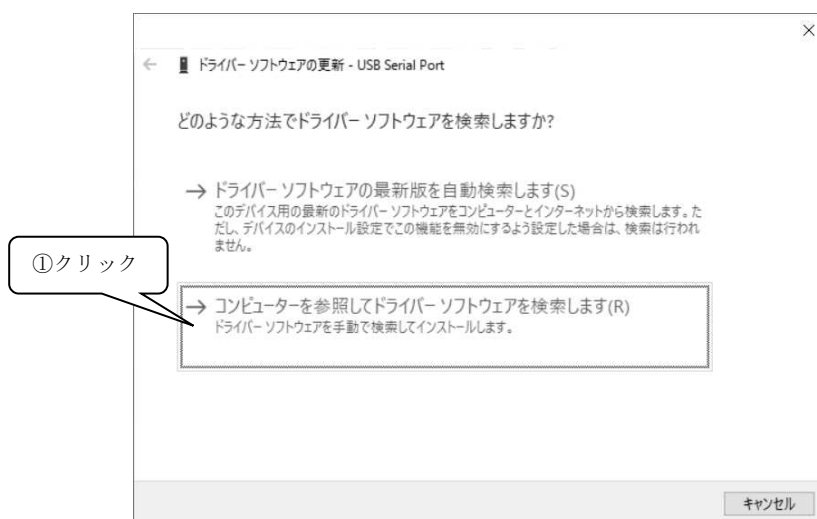
- ⑨ USB Serial Converter が正常にインストールできたら完了の画面が表示されます。



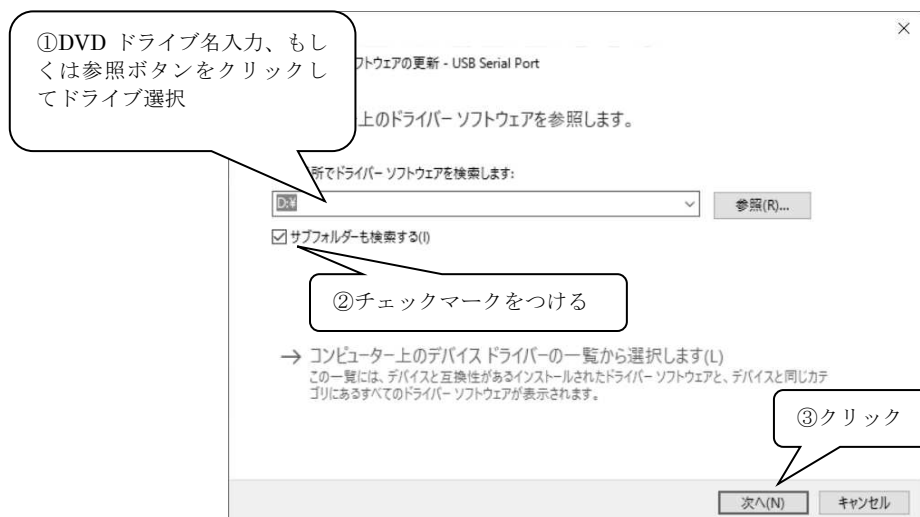
- ⑩ USB Serial Port のドライバー ソフトウェアをインストールします。
[ほかのデバイス]の項目に[USB Serial Port]が表示され、“！”マークがついていたら、マウスで右クリックして[ドライバーの更新(P)]をクリックします。



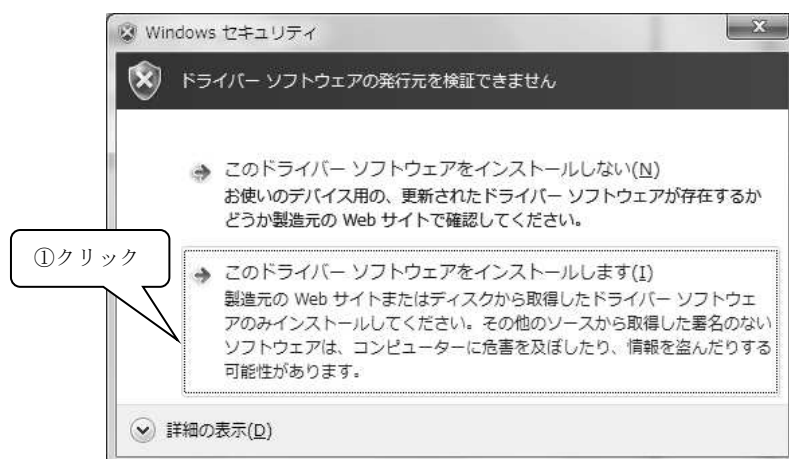
- ⑪ [ドライバーの更新 – USB Serial Port] 画面が表示されるので、[コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索(R)]をクリックします。



- ⑫ ドライバーの DVD を挿入したドライブの名前を指定し、[サブフォルダーも検索する]にチェックマークをつけます。(以下の例では D ドライブが DVD ドライブです。)



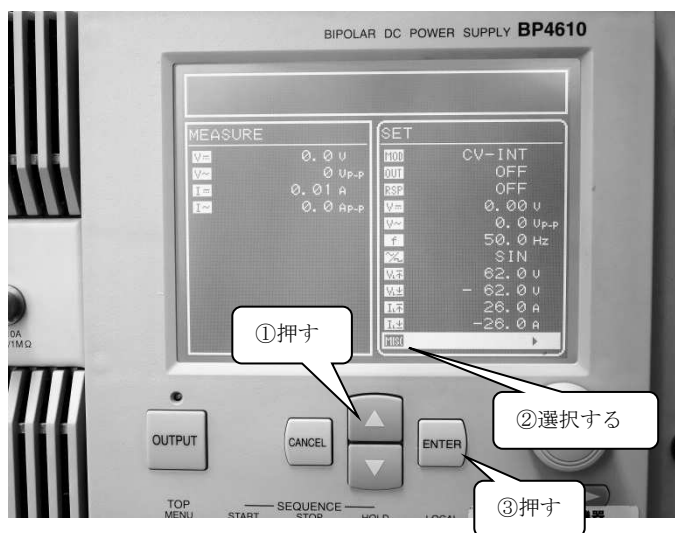
- ⑬ [Windows セキュリティ]画面が表示された場合は、[このドライバー ソフトウェアをインストールします]をクリックします。



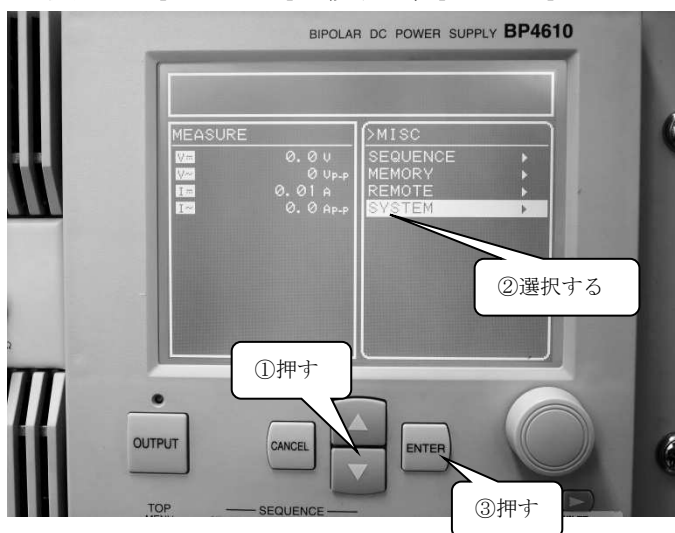
- ⑭ USB Serial Port が正常にインストールできたら完了の画面が表示されます。



- ⑮ 内蔵アンプ (BP4610) を使用していない場合は、インストール作業終了です。
内蔵アンプを使用している場合、そのまま内蔵アンプの電源を ON します。
- ⑯ 内蔵アンプ (BP4610) のバージョンを確認します。
内蔵アンプ前面の[上下矢印]ボタンを使用して[MISC]に移動し、[ENTER]ボタンを押します。



[上下矢印]ボタンを使用して[SYSTEM]に移動し、[ENTER]ボタンを押します。



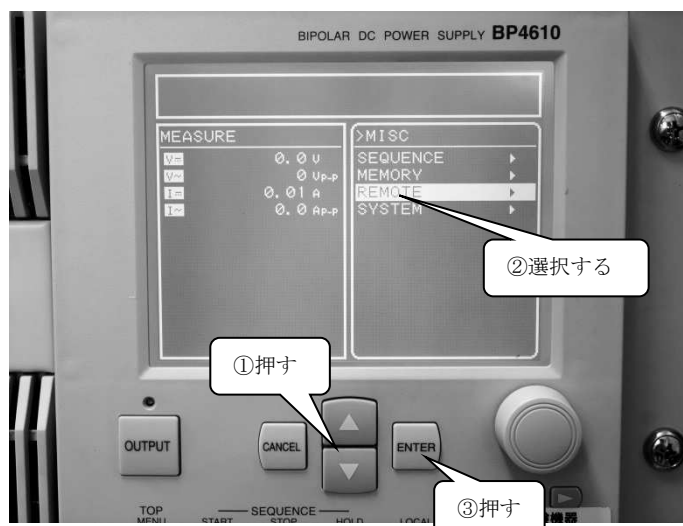
[上下矢印]ボタンを使用して[INFORMATION]に移動し、[ENTER]ボタンを押すと、バージョン情報が表示されます。



- ⑰ バージョン情報を確認し、バージョンが 2.00 以降の場合は手順⑱に進んでください。バージョンが 2.00 以前の場合は手順⑲に進んでください。バージョンが 2.00 以前の場合は 32bit OS の PC が必要となります。



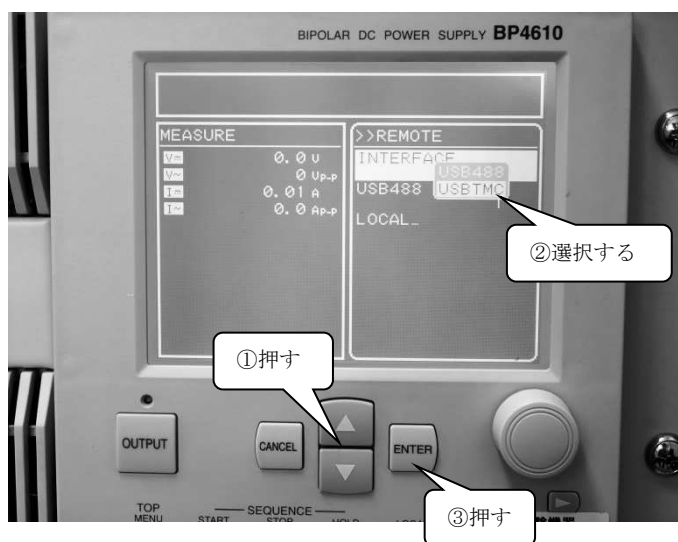
- ⑱ <内蔵アンプ (BP4610) のバージョンが 2.00 以降の場合>
内蔵アンプ前面の[CANCEL]ボタンで[MISC]の設定まで移動します。
[上下矢印]ボタンを使用して[REMOTE]に移動し、[ENTER]ボタンを押します。



[上下矢印]ボタンを使用して[INTERFACE]に移動し、[ENTER]ボタンを押します。



[上下矢印]ボタンを使用して[USBTMC]を選択し、[ENTER]ボタンを押します。
設定が変更されたら、内蔵アンプ（BP4610）を再起動してください。



添付の DVD をセットして、NI-VISA フォルダを開きます。
Setup.exe を実行してインストールを実施してください。インストールする際は、インストール項目に NI-VISA が含まれていることを確認してください。

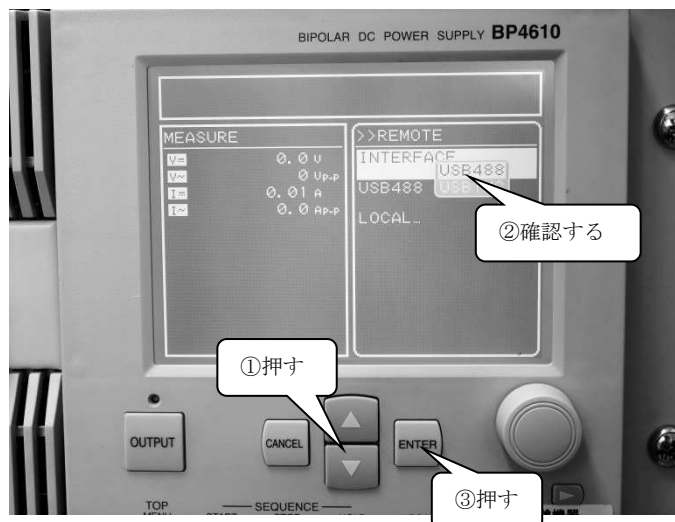
- ⑱ <内蔵アンプ（BP4610）のバージョンが 2.00 以前の場合>（32bit OS のみ対応可）
 内蔵アンプ前面の[CANCEL]ボタンで[MISC]の設定まで移動します。
 [上下矢印]ボタンを使用して[REMOTE]に移動し、[ENTER]ボタンを押します。



[上下矢印]ボタンを使用して[INTERFACE]に移動し、[ENTER]ボタンを押します。

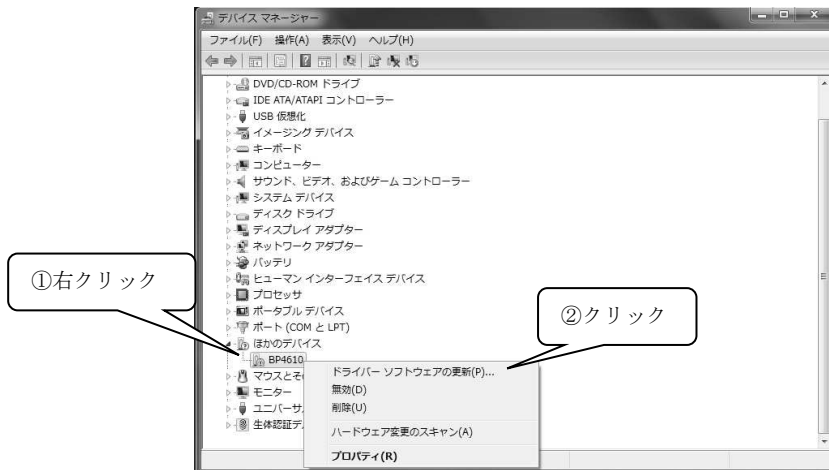


[USB488]となっている事を確認し、[ENTER]ボタンを押します。
 設定が確認できたら、内蔵アンプ（BP4610）を再起動してください。

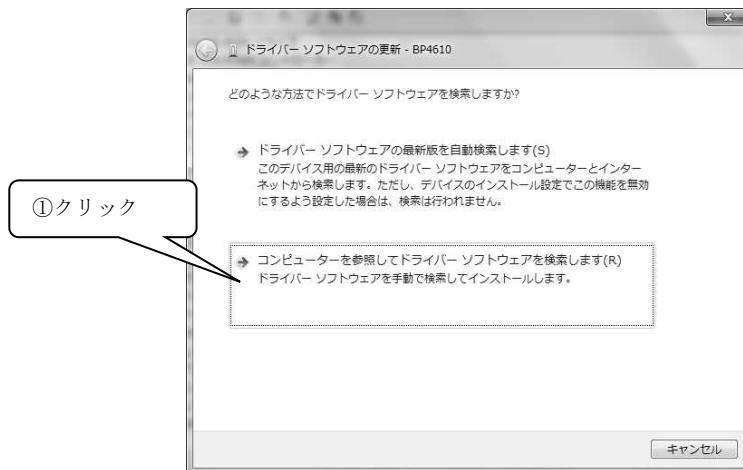


5. セットアップと起動

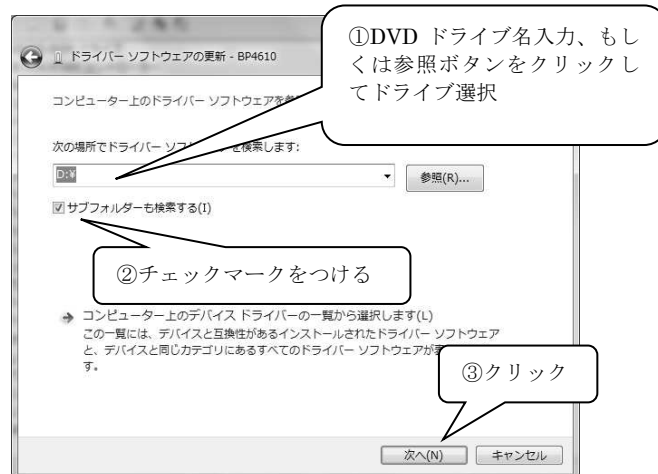
内蔵アンプ (BP4610) のドライバー ソフトウェアをインストールします。
[ほかのデバイス]の項目に[BP4610]が表示され、“！”マークがついていたら、マウスで右クリックして[ドライバーの更新(P)]をクリックします。



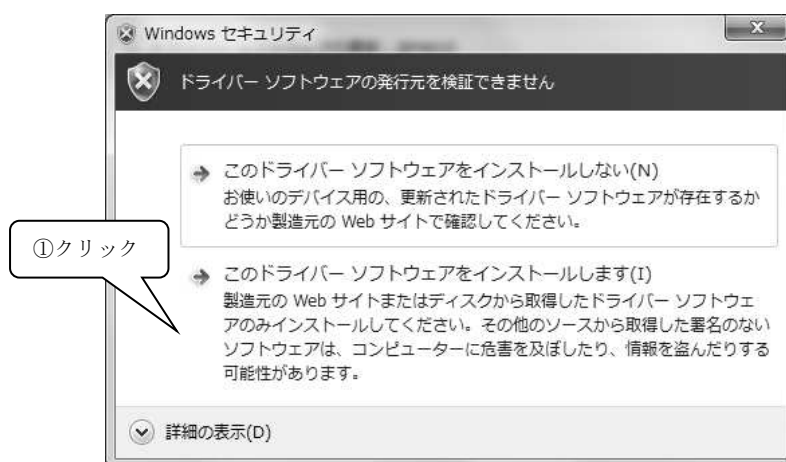
[ドライバーの更新 - BP4610] 画面が表示されるので、[コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索(R)]をクリックします。



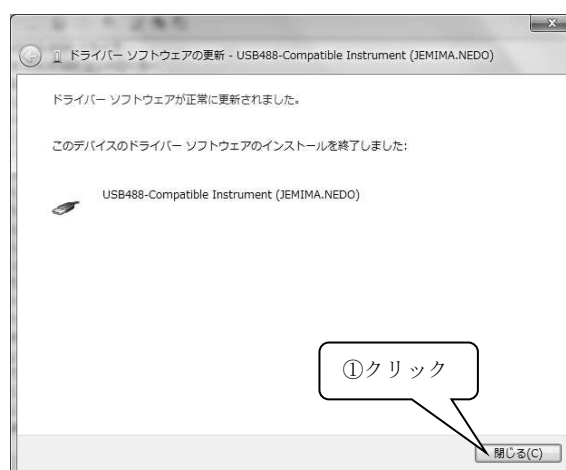
ドライバーの DVD を挿入したドライブの名前を指定し、[サブフォルダーも検索する]にチェックマークをつけます。(以下の例では D ドライブが DVD ドライブです。)



[Windows セキュリティ]画面が表示された場合は、[このドライバー ソフトウェアをインストールします]をクリックします。



BP4610 のドライバーが正常にインストールできたら完了の画面が表示されます。



(4) ドライバーのインストール(機器を単体でご利用の場合)

光インターフェイスユニットを PC の USB ポートに接続します。

光インターフェイスユニットの取扱説明書を参考にして、ドライバーのインストールを行ってください。基本的なインストール方法は(3)の④から⑭と同様です。

PC に接続している USB の差込み位置を変更した場合、再度ドライバーのインストールが必要になる場合があります。

(5) インストールの確認

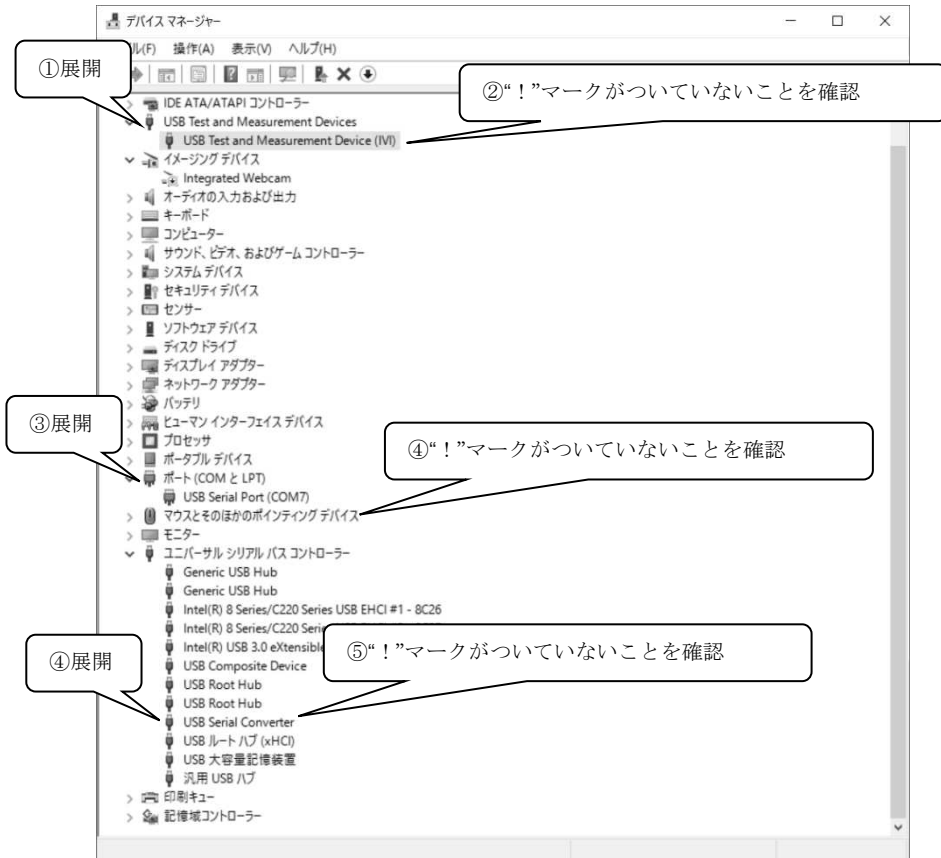
<内蔵アンブ(BP4610)のバージョンが 2.00 以上の場合>

デバイスマネージャの[USB Test and Measurement Devices]を展開し、[USB Test and Measurement Device]に“！”や“×”マークがついていないことを確認します。

同様に、[ポート(COMとLPT)]を展開し、[USB Serial Port(COMx)]に“！”や“×”マークがついていないことを確認します。

(COMに続く数字はPCの環境により変化します)

同様に、[ユニバーサル シリアル バス コントローラー]を展開し、[USB Serial Converter]に“！”や“×”マークがついていないことを確認します。



<内蔵アンプ(BP4610)のバージョンが 2.00 未満(1.xx)の場合>(32bit OS のみ対応可)

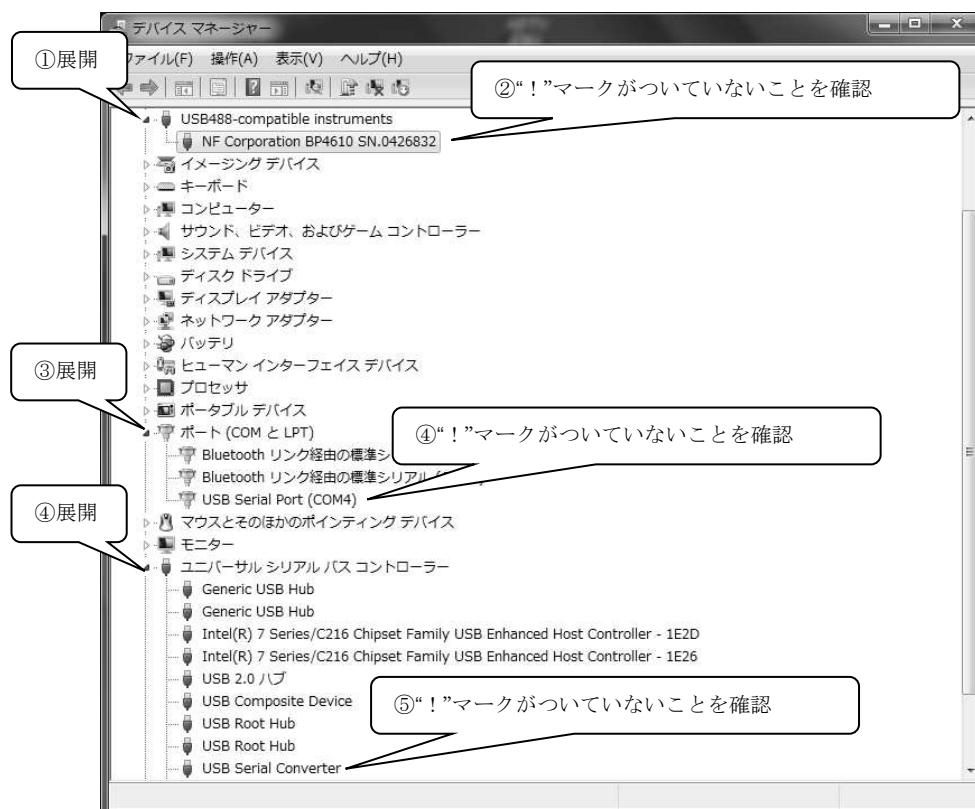
デバイスマネージャの[USB488-compatible instruments]を展開し、[NF Corporation BP4610 SN.xxxxxxx]に“！”や“×”マークがついていないことを確認します。

(SN.に続く数字は製品固有のシリアル番号となります)

同様に、[ポート(COM と LPT)]を展開し、[USB Serial Port(COMx)]に“！”や“×”マークがついていないことを確認します。

(COM に続く数字は PC の環境により変化します)

同様に、[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]を展開し、[USB Serial Converter]に“！”や“×”マークがついていないことを確認します。



(6) ソフトウェアのアンインストール

タスクバーの[スタート]ボタンをクリックし、スタートメニューを開きます。アプリリストをスクロールし、[Windows システムツール]フォルダの[コントロールパネル]をクリックします。[プログラムのアンインストール]をクリックします。表示された一覧から[ISS-7601]をダブルクリックします。ユーザーアカウント制御が表示されるので、<はい>をクリックします。画面の指示にしたがってアンインストールを継続してください。

(7) ISS-7600 シリーズとの接続

システムで使用している場合

- ① USB ケーブルを PC と接続します。
- ② ISS-7600 の SYSTEM 電源を ON します。使用する機器の電源が ON になっていることを確認します。
- ③ ISS-7600 シリーズフロントパネル部のリモート制御用コネクタに USB ケーブルを接続します。
- ④ コントロールソフトウェアを起動します。

単体で使用している場合

- ① 光インターフェイスユニットの USB ケーブルを PC と接続します。
- ② 光インターフェイスユニットに付属している光ケーブルを、機器背面の REMOTE 制御ポートと光インターフェイスユニットに接続します。
- ③ コントロールソフトウェアを起動します。

以上で接続は完了です。

(8) ソフトウェアの終了と電源の切断

- ① コントロールソフトウェアを終了します。
- ② 機器と接続している USB ケーブルを外します。
- ③ 機器の電源（システムの場合は ISS-7600 の SYSTEM 電源）を OFF します。

終了する際は、**必ず**コントロールソフトウェアを終了してから機器の電源を OFF してください。また、接続ケーブルを外す場合もコントロールソフトウェアを終了してから外してください。コントロールソフトウェアを終了せずに機器の電源 OFF や、接続ケーブルを外すなどすると、PC の動作が不安定になったり、OS が動作しなくなったりします。

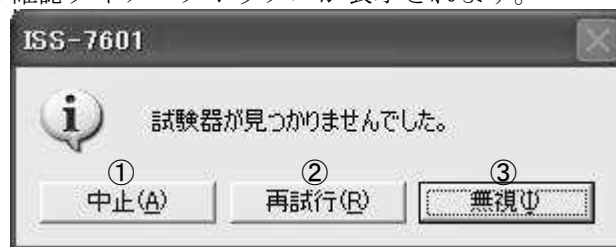
お使いの OS のバージョンや設定の違いにより、画面や操作方法が異なる場合があります。

5.2. 起動

タスクバーの[スタートボタン]-[NoiseKen]から、[ISS-7601]を選択し、リモートコントロールソフトウェアを起動します。

起動後、ISS-7600 シリーズとの接続確認を行い、メイン画面が表示されます。

通信に失敗した場合、下図の確認ダイアログボックスが表示されます。



① <中止(A)>ボタン

ソフトウェアの起動を中止します。

② <再試行(R)>ボタン

ISS-7600 シリーズとの通信確認を再実行します。

③ <無視(I)>ボタン

通信の状態を無視してデモモードとしてソフトウェアを起動します。

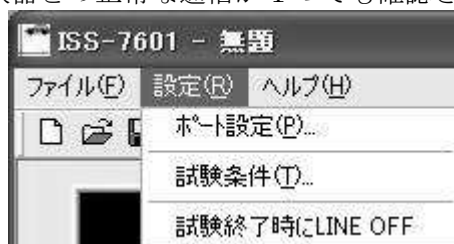
デモモードで実行する場合、下図の確認ダイアログボックスが表示されます。



※デモモードでは ISS-7600 シリーズとの通信は行われません。試験条件の確認や、設定のみ行う場合に使用してください。

デモモードを解除する場合、ISS-7600 の SYSTEM 電源が ON になっていることを確認し、[設定(R)]-[ポート設定(P)]を選択し、通信ポートダイアログの<再接続>ボタンをクリックします。

試験器との正常な通信が 1 つでも確認されるとデモモードが解除されます。([6.3 通信設定]参照)



※デモモード実行中は画面に[DEMO]と表示されます。



6. 操作方法

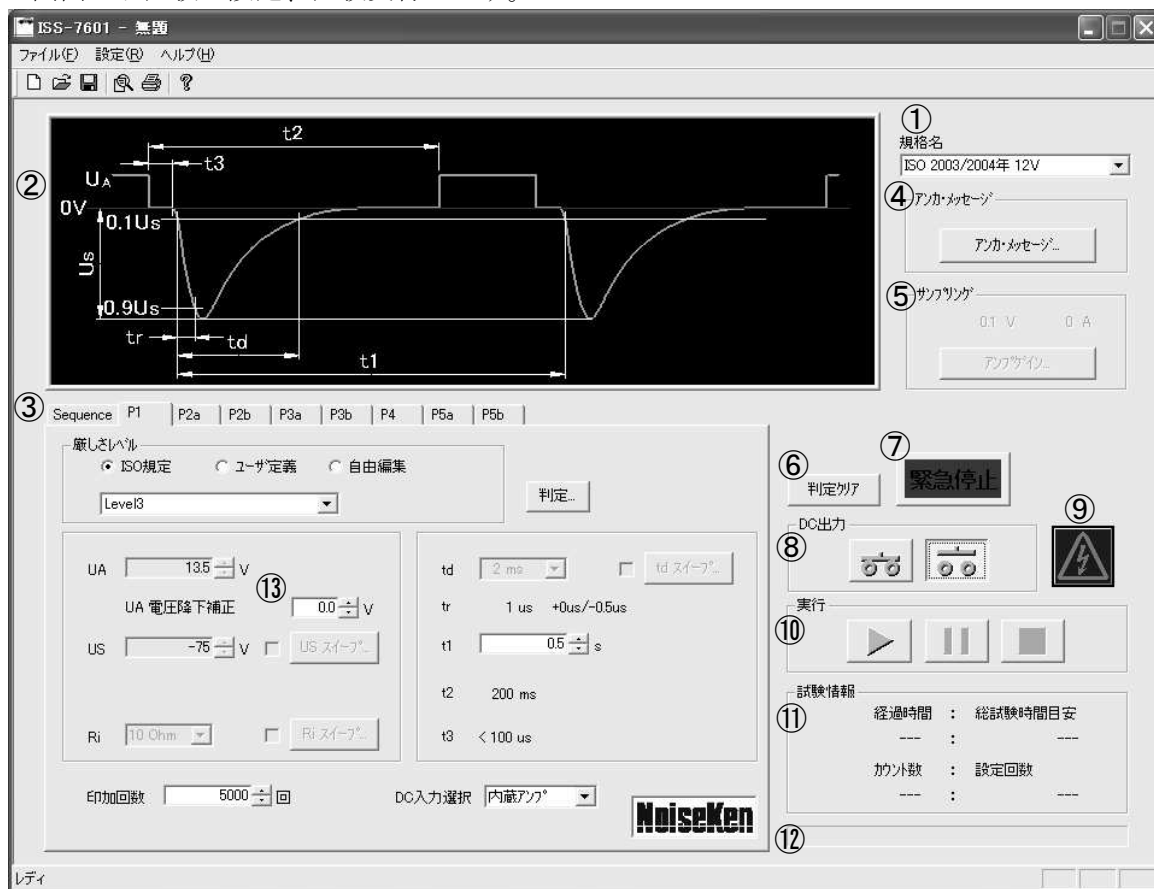
注：コントロールソフトウェア動作中に機器の電源を切断したり接続ケーブルを抜いたりすると、PC が不安定になる場合があります。

本体の電源を切ったり接続ケーブルを抜いたりする前に必ずコントロールソフトウェアを終了してください。

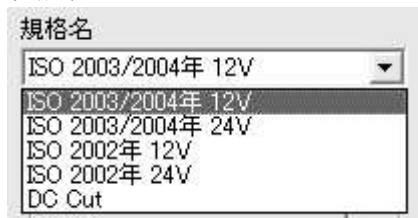
6.1. 試験実行画面

本ソフトウェアでは、試験の最小単位をユニット、ユニットの集合をシーケンスと呼んでいます。スイープとは、設定値を任意の値まで自動的に変化させる試験方法を指します。

下の画面より試験の設定、試験実行します。



① 規格名



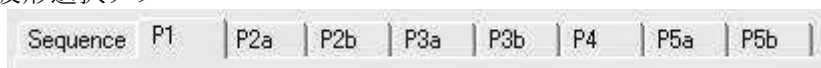
試験実行、または確認、設定する規格を選択します。規格毎に各波形の設定値、または入力範囲が異なります。

DC Cut は 1 μ s の DC 切断を行うモードです。

② 波形図表示

選択されている波形タブ、または試験実行中の波形(規格波形)を表示しています。

③ 波形選択タブ

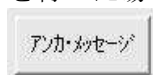


試験実行する波形、またはシーケンスを選択します。

タブ札名	説明
Sequence	シーケンスの実行または、確認、設定を行う。
P1	Pulse1 を出力または、確認、設定を行う。
P2a	Pulse2a を出力または、確認、設定を行う。
P2b	Pulse2b を出力または、確認、設定を行う。
P3a	Pulse3a を出力または、確認、設定を行う。
P3b	Pulse3b を出力または、確認、設定を行う。
P4	Pulse4 を出力または、確認、設定を行う。
P5a	Pulse5a を出力または、確認、設定を行う。
P5b	Pulse5b を出力または、確認、設定を行う。

④ <アンカ・メッセージ>ボタン

アンカ・メッセージとは、試験開始時や EUT 電源の操作、波形切り替え時など注意すべき操作を行った場合にその実行を確認するダイアログを表示する機能です。



アンカ・メッセージ設定ダイアログを表示します。アンカ・メッセージを表示する項目のチェックボックスにチェックをします。また、メッセージ内容についても自由に編集できます。

⑤ サンプルング



電圧：ISS-7690 の DC LINE OUT から出力されている DC 電圧値をモニタリングしています。

ISS-7690 が接続されていない場合 0 V と表示されます。

電流：BP4610 の電流値をモニタリングしています。

BP4610 が接続されていない場合 0 A と表示されます。

デモモードの場合は 0 V、0 A と表示されます。

<アンプゲイン>ボタン

外部電源を使用する場合に BP4610 をアンプ信号発生器として使用することができます。

アンプゲイン使用条件は、以下の条件が必要です。

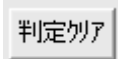
- 1) BP4610 と ISS-7690 が接続されている。
- 2) DC 入力選択として DC LINE INPUT2 か DC LINE INPUT3 が選択されている。
- 3) DC の出力 (LINE ON) をしている。

出力する信号を 0.01 倍から
1.50 倍に変更できます。

<実行>ボタンで変更値が有効となります



⑥ <判定クリア>ボタン



全ての判定データをデフォルト（未試験、コメントクリア）にします。

⑦ <緊急停止>ボタン



試験器の LINE OFF 及び試験停止を行います。

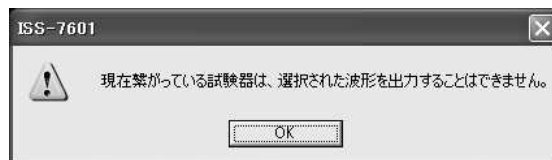
⑧ DC 出力



LINE の ON/OFF を行います。

LINE ON 中は、<LINE OFF>ボタン、<緊急停止>ボタン、<フィードバック>ボタン、<判定>ボタン、<START>ボタン、<PAUSE>ボタン、<STOP>ボタン以外制御不可となります。

選択されている波形の発生器がない場合や、通信が確立していない場合は以下のようなダイアログが表示されて DC の出力ができないようになっています。

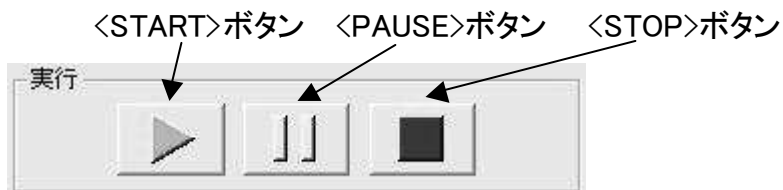


⑨ ウォーニングマーク



LINE ON で点灯、試験実行時には点滅し注意を促します。

⑩ 実行



<START>ボタン：試験開始、試験一時停止の解除を行います。

<PAUSE>ボタン：試験一時停止を行います。

<STOP>ボタン：試験終了を行います。

⑪ 試験情報

試験情報	
9秒	5分 0秒
経過時間	総試験時間目安
6回	10回
カウント数	設定回数

- 総試験時間目安 : LINE ON、または試験開始時に試験終了までのおよその時間を表示します。
時間が 24 時間を超えた場合、24 時間以上と表示されます。
- 経過時間 : 試験開始からの経過時間を表示します。
- 設定回数/設定時間(Pulse3a/3b) : LINE ON、または試験開始時に試験設定回数/時間を表示します。(表示値はユニット単位の回数/時間になります。)
- カウント数/実行時間(Pulse3a/3b) : 試験実行回数/時間を表示します。
(表示値はユニット単位の回数/時間になります。)

⑫ 試験進捗バー



ユニット毎の試験進捗を表示します。バーが右端まで達すると表示しているユニットの試験が完了します。

⑬ 電圧降下補正

UA 電圧降下補正	0.0 ÷ V
-----------	---------

内蔵アンプから出力される電圧を電圧降下補正で指定した値の分だけ上昇させます。
CDN を通すことにより発生した電圧降下を補正します。補正値は 0 V (補正しない) から 0.1 V 単位で 3.0 V まで指定可能です。
[DC 入力選択]ドロップダウンリストで[DC LINE IN 2]か[DC LINE IN 3]を選択し、バッテリーなど、内蔵アンプの出力と切り離された電源を接続している場合、電圧降下補正は反映されません。

6.1.1. 波形設定

規格の規定レベル試験やユーザ定義試験の設定を行います。厳しさレベルにより変更可能な項目が異なります。

① 厳しさレベル

実行する試験の種類を選択します。規格により規定された試験と任意の試験が選択できます。

② <判定>ボタン

[判定]ダイアログを表示します。入力した情報はレポートの印刷に反映されます。

③ パラメータ設定

各パラメータの内容についてはメイン画面に表示される波形図表示を参照してください。
ここでは電圧と Ri についての設定を行います。

④ パラメータ設定

各パラメータの内容についてはメイン画面に表示される波形図表示を参照してください。
ここでは主に波形の時間軸についての設定を行います。

⑤ UA 電圧降下補正

UA（通常動作電圧）に UA 電圧降下補正をプラスした電圧が内蔵アンプから出力されます。
EUT の消費電流によって電圧降下する場合など、UA で設定した値よりも実際の出力が低くなる場合は UA 電圧降下補正を使用して、EUT の電源電圧が所定の電圧になるよう調整できます。

⑥ 印加回数(もしくは印加時間)

パルスを出力する回数(もしくは時間)を設定します。

⑦ DC 入力選択

DC 電源の入力を選択します。

DC 電源として、内蔵アンプ (BP4610)、DC LINE IN 2、DC LINE IN 3 が準備されています。
LINE 2、3 はお使いの構成により外部アンプや、DC 電源、バッテリーである場合があります。

6.1.1.1. 厳しさレベル 規格規定

規格の規定レベルの試験を実行する際に選択します。



①<規格規定>ラジオボタン

規格規定レベルの試験が実行できます。

規格書で固定値と指定されている値は変更できなくなります。また、規格書で範囲が定められている値は可変範囲を制限しています。

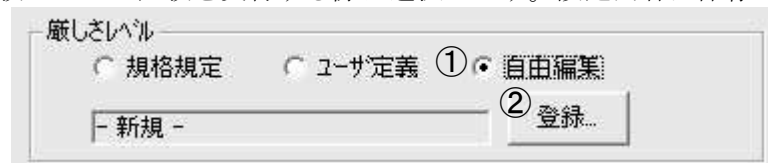
②試験名選択ドロップダウンリスト

リストから試験する規格 Level を選択します。

規格の年度によっては Level1 や 2 などの規定が規格書から削除されている場合があります、必ずしも Level が 1 から順番に表示されるとは限りません。

6.1.1.2. 厳しさレベル 自由編集

任意の試験レベルの試験を実行する際に選択します。設定内容は保存が可能です。



①<自由編集>ラジオボタン

パラメータを任意の値に設定して試験を実行することができます。

設定範囲は ISS-7600 シリーズのハードウェア的な限界と同じになります。

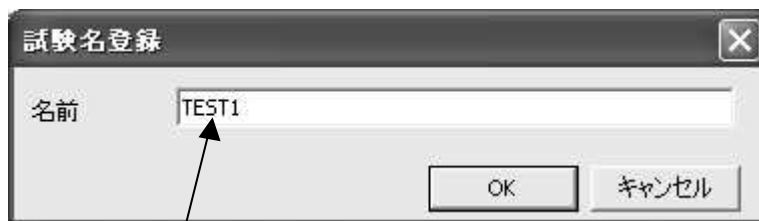
規格規定やユーザ定義から自由編集に切り替えた場合、パラメータは自由編集に切り替える直前まで表示していたものがそのままコピーされます。また、自由編集から規格規定やユーザ定義に切り替えた場合、自由編集で変更した内容はすべて破棄されます。

自由編集の内容を保存する場合は<登録>ボタンをクリックし、ユーザ定義として登録します。

自由編集が選択されている場合、波形の切り替え（Pulse1 から Pulse2a への変更など）はできません。波形を切り替える場合はユーザ定義として登録するか、規格規定もしくはユーザ定義に切り替えて自由編集を終了してください。

②<登録>ボタン

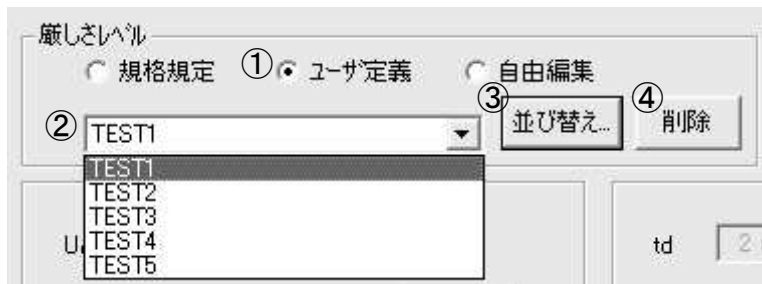
試験名登録ダイアログを表示し、自由編集の内容をユーザ定義として登録します。



試験データにつける名前を入力してください。
この名前がユーザ定義の試験名選択ドロップダウンリストに表示されます。

アルファベットの大文字と小文字は同一の文字として判断されます
規格規定で使用されている Level1～4 の名前も登録できません。

6.1.1.3. 厳しさレベル ユーザ定義



①<ユーザ定義>ラジオボタン

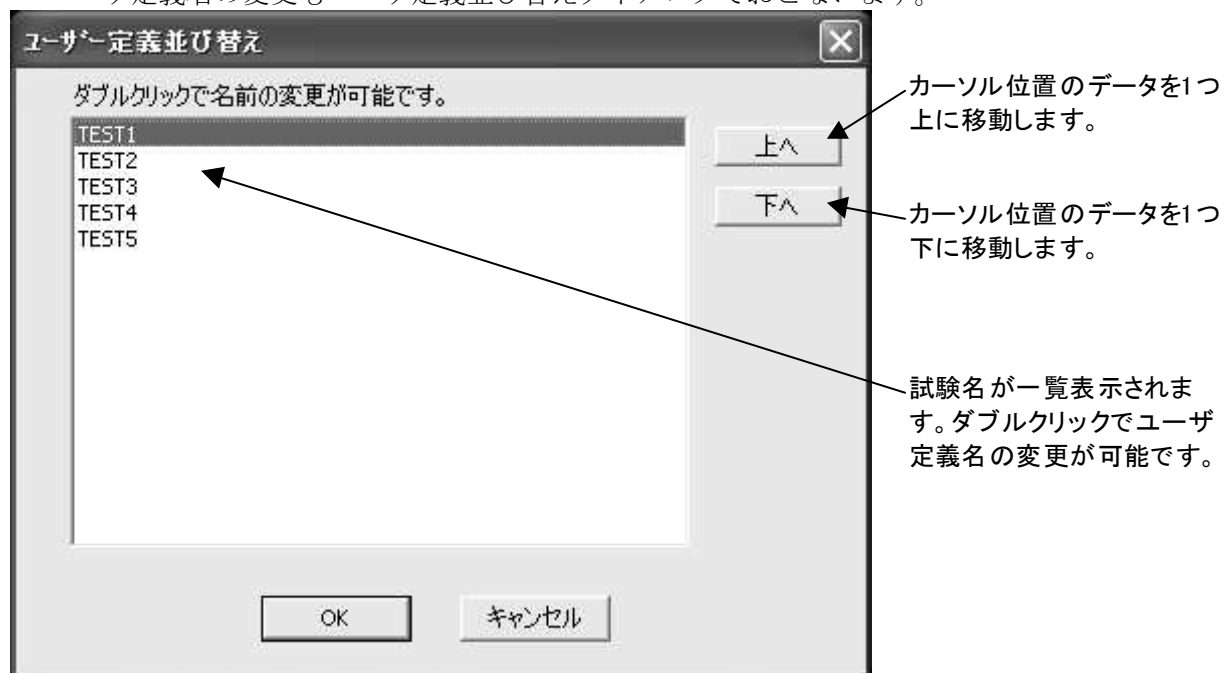
自由編集で設定して登録を行った、ユーザ定義の試験が実行できます。
 ユーザ定義を選択すると、DC 入力選択以外のパラメータが変更不可になります。
 パラメータを変更したい場合は自由編集を選択してください。
ユーザ定義が登録されていない場合は選択できません

②試験名選択ドロップダウンリスト

ユーザ定義として登録されている試験名がリストに表示されます。
 リストから任意の試験名を選択してください。
 DC 入力選択以外のパラメータは変更できません。

③<並び替え>ボタン

ユーザ定義並び替えダイアログを表示します。
 レベル選択ドロップダウンリストに表示されるユーザ定義の並び順を変更できます。良く使う順や、実行順に並び替えることにより使いやすくカスタマイズ可能です。シーケンス設定時の登録一覧も並び変わります。
 ユーザ定義名の変更もユーザ定義並び替えダイアログでおこないます。



④<削除>ボタン

②で選択されている（表示している）ユーザ定義の試験項目を削除します。

6.1.1.4. 試験結果判定

試験の実行結果を入力し、試験レポートの印刷に反映します。

試験結果判定ダイアログは試験を PAUSE（中断）した場合、または<判定>ボタンをクリックした場合に表示されます。

①判定

試験結果をラジオボタンで選択してください。

OK : 正常

NG : 異常あり

N.A. : 未試験

②コメント

試験結果に関する追加情報はコメント欄に記入してください。

レポートで印刷されるコメントは、最大で 200 文字を 1 行、もしくは 100 文字を 2 行までです。

判定内容は<判定クリア>ボタンですべての判定内容を初期化できます。

シーケンス実行時は<シーケンス切り替え時に、判定ダイアログを表示する>の設定に従います。
シーケンス終了後はパラメータリストをダブルクリックすると判定ダイアログが表示されます。

6.1.1.5. パラメータ設定

① UA 13.5 V

UA 電圧降下補正 0.0 V

US 65.0 V ☐ US スイプ...

③ Ri 4.0 Ohm ☐ Ri スイプ...

④

①数値入力

値を直接キーボードから入力できます。

このタイプの入力ボックスは下記のスピンドボタンによる変更と直接入力 of 2 パターンの入力方法に対応しています。小数点以下が 0 の場合は小数点以下の入力も省略可能です。

②スピンドボタン

値を増減させる際に使用します。

フォーカスが合っている（カーソルが変更したい数値のところにある）場合、方向キーやマウスのホイールにより値を増減させることもできます。

③ドロップダウンリスト

値をドロップダウンリストから選択します。

スピンドボタンと同様にフォーカスが合っている場合、方向キーやマウスのホイールにより値を選択することもできます。

④スイープチェックボックス

チェックマークをつけることにより自動的にパラメータがスイープするようになります。

通常は設定回数分の放電が完了もしくは試験時間が終了するごとに 1 つのパラメータが 1 段階スイープします。

ただしパラメータによってはスイープダイアログに、リニアスイープという項目が選択可能になる場合があります。リニアスイープを選択すると、設定時間の間に[開始値]→[終了値]や[開始値]→[終了値]→[開始値]のスイープを行います。

※スイープダイアログは<スイープ>ボタンを押すと表示されます。

厳しさレベルによっては数値の部分がグレイ表示になり、変更できない場合があります。

規格規定が選択されている場合、規格の規定によりその数値が固定されているためです。

自由編集が選択されている場合、すべての数値が編集可能となります。

6.1.1.6. スイープの設定

スイープには大きく分けて2つのパターンがあります。

開始から終了まで刻み値を指定して実行するもの（電圧や印加間隔など）と、実行する項目を指定するものです。

①開始、終了を指定するパターン

以下のようなスイープダイアログが表示されます。各値を入力します。

The dialog box titled 't1' contains the following fields and controls:

- 開始値** (Start Value): A numeric input field with '1000' and a unit dropdown set to 'us'. An arrow points to this field with the label 'スイープの開始値' (Sweep start value).
- 終了値** (End Value): A numeric input field with '100' and a unit dropdown set to 'us'. An arrow points to this field with the label 'スイープの終了値' (Sweep end value).
- 刻み幅** (Step): A numeric input field with '-1' and a unit dropdown set to 'us'. An arrow points to this field with the label '1回のスイープで値がいくつ増加(減少)するか' (How many times the value increases/decreases per sweep).
- 通常スイープ*** (Normal Sweep*): A dropdown menu currently showing '通常スイープ*'. An arrow points to this dropdown with the label 'スイープの方法 (選択可能な場合のみ表示されます)' (Sweep method (only displayed when selectable)).
- Buttons:** 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons at the bottom.

通常スイープ: 試験が終了すると刻み幅分スイープします

リニアスイープ(開始値→終了値): 試験時間中に開始値から終了値に変化します

リニアスイープ(開始値→終了値→開始値): 試験時間中に開始値から終了値、再度開始値と変化します

②実行する項目を指定するパターン

以下のようなスイープダイアログが表示されます。実行したい値をチェックします。

The dialog box titled 'Ri' contains a grid of resistance values, each with a checkbox:

<input type="checkbox"/> 8.0 Ohm	<input type="checkbox"/> 5.5 Ohm	<input type="checkbox"/> 3.0 Ohm	<input type="checkbox"/> 0.5 Ohm
<input type="checkbox"/> 7.5 Ohm	<input type="checkbox"/> 5.0 Ohm	<input type="checkbox"/> 2.5 Ohm	
<input type="checkbox"/> 7.0 Ohm	<input type="checkbox"/> 4.5 Ohm	<input checked="" type="checkbox"/> 2.0 Ohm	
<input type="checkbox"/> 6.5 Ohm	<input checked="" type="checkbox"/> 4.0 Ohm	<input type="checkbox"/> 1.5 Ohm	
<input type="checkbox"/> 6.0 Ohm	<input type="checkbox"/> 3.5 Ohm	<input type="checkbox"/> 1.0 Ohm	

At the bottom are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

6.1.1.7. スイープ実行順序

複数のスイープが指定されている場合、以下のようなスイープ実行順位となります。

Pulse1	td → US → Ri
Pulse2a	td → US → Ri
Pulse2b	td → t12 → tr → t6 → US
Pulse3a	t1 → t4 → t5 → US
Pulse3b	t1 → t4 → t5 → US
Pulse4	t7 → t8 → t9 → t10 → t11 → Ua → US
Pulse5a	td → US → Ri
Pulse5b	td → US → USS → Ri

6.1.2. シーケンス設定

試験設定データとは別に、シーケンスデータとして、保存、読み込みが可能です。
複数波、違う種類の波形の組み合わせ試験が可能です。

①ファイルパス C:\Docum...#Iss7601SequenceTest.i00 ②開く... ③上書き保存 ④名前を付けて保存...

⑤実行パラメータ

No.	波形名	試験名	パラメータ
1	P1	Level1	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:-25[V] Ri:

⑥シーケンスパラメータ

No.	波形名	試験名	パラメータ
1	P1	Level1	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:-25[V] Ri:10[Ohm] td:20[ms]
2	P1	Level2	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:-50[V] Ri:10[Ohm] td:20[ms]
3	P1	Level3	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:-75[V] Ri:10[Ohm] td:20[ms]
4	P1	Level4	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:-100[V] Ri:10[Ohm] td:20[ms]
5	P2a	Level1	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:12[V] Ri:2[Ohm] td:50[ms]
6	P2a	Level2	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:25[V] Ri:2[Ohm] td:50[ms]
7	P2a	Level3	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:37[V] Ri:2[Ohm] td:50[ms]
8	P2a	Level4	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:50[V] Ri:2[Ohm] td:50[ms]
9	P2b	Level1	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:10.0[V] td:0.2[s] t12:1
10	P2b	Level2	UA:13.5[V] UA Offset:0.0[V] US:10.0[V] td:0.2[s] t12:1

⑦ ☐ 選択箇所から実行する。 ⑧ ☐ シーケンス切り替え時に、判定ダイアログを表示する。 ⑨ シーケンス設定...

- ① ファイルパス
シーケンスファイルを読み込んでいる場合は、ファイル名が表示されます。
- ② <開く>ボタン
シーケンスファイルの読み込みを行います。
- ③ <上書き保存>ボタン
シーケンスファイルを上書き保存します。新規に設定している場合は名前を付けて保存します。
- ④ <名前をつけて保存>ボタン
名前を付けて保存します。
- ⑤ 実行パラメータ
試験実行中の設定データを表示します。
- ⑥ シーケンスパラメータ
シーケンスの設定データを一覧表示します。実行中のユニットは強調表示で表します。
試験停止時は、ユニット(リスト項目)をダブルクリックすることにより、そのユニットの判定ダイアログを開くことができます。
- ⑦ 選択箇所から実行する。
チェックボックスがチェックされているとシーケンスパラメータのリストで選択(反転表示)されている項目から試験を実行します。
- ⑧ シーケンス切り替え時に、判定ダイアログを表示する。
1つの試験ユニットが終了し、次の試験に移る前に[判定]ダイアログを表示します。
- ⑨ <シーケンス設定>ボタン
シーケンスの登録、並び替え、削除を行う、[シーケンス設定]ダイアログを開きます。

※シーケンス実行時の注意

- ・シーケンスに組まれたユニットの波形が出力できる試験器が繋がっている必要があります。

6.1.2.1. シーケンス設定

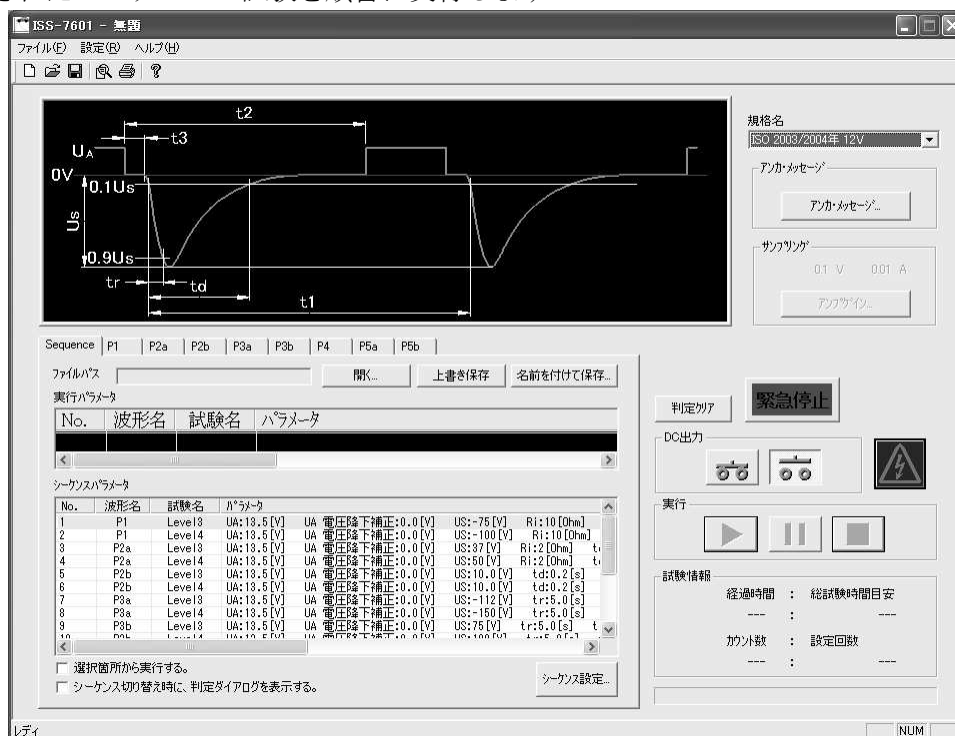
シーケンスを実行するユニットを編集します。



- ① 登録一覧リスト
登録されているユニットを一覧にして表示しています。規格規定とユーザ登録された試験設定が表示されます。
- ② 実行一覧リスト
シーケンス実行するユニットを一覧にして表示しています。100 ユニットまで指定できます。
- ③ <追加>ボタン
[登録一覧リスト]で選択されているユニットを[実行一覧リスト]に追加し、シーケンス実行の対象とします。シーケンスの最後の位置に追加されます。登録一覧リストのユニット名をダブルクリックしてもシーケンス対象に追加されます。
- ④ <削除>ボタン
[実行一覧リスト]で選択されているユニットをリストから削除し、そのユニットをシーケンス実行の対象から外します。
- ⑤ <全て削除>ボタン
[実行一覧リスト]の全てのユニットをリストから削除し、シーケンス設定をクリアします。
- ⑥ <上へ>ボタン
[実行一覧リスト]で選択されているユニットを上方向に移動します。シーケンス実行する順番を早くします。
- ⑦ <下へ>ボタン
[実行一覧リスト]で選択されているユニットを下方向に移動します。シーケンス実行する順番を遅くします。
- ⑧ <OK>ボタン
変更した設定内容を保存して終了します。
- ⑨ <キャンセル>ボタン
変更した設定内容を保存せずに終了します。

6.1.2.2. シーケンスの実行

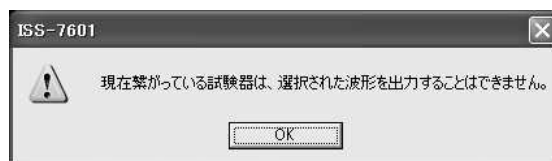
設定されたシーケンスの試験を順番に実行します



- ① 6.1.2.1.シーケンス設定を参考にシーケンスを設定します。
 シーケンスの対象となる試験項目は、接続されている機種により制限があります。
 接続機種と発生パルスの対応は以下のようになっています。

機種名	発生パルス
ISS-7610	Pulse1 Pulse2a
ISS-7630	Pulse3a Pulse3b
BP4610	Pulse2b Pulse4
ISS-7650	Pulse5a Pulse5b

システムに存在しない機種のパルスを指定した場合や、個別に電源が切れているなどして接続が認識されていない場合は、DC 出力する際に以下のようなメッセージが表示されます。



接続が認識されていない場合は、[設定(R)]-[ポート設定(P)] を選択し、通信ポートダイアログの<再接続>ボタンをクリックして接続の認識を行ないます。([6.3 通信設定]参照)

- ② DC 出力を ON します。
 シーケンスを実行するには DC の出力が必須となっています。
- ③ <START>ボタンでシーケンス試験を開始します。
 先頭に指定したシーケンスから順に試験を実行します。
 途中で一時中断したい場合は<PAUSE>ボタンを、試験を中止する場合は<STOP>ボタンを押してください。

途中からの試験実行

試験を中止した場合でもシーケンスの途中から試験を再開することができます。

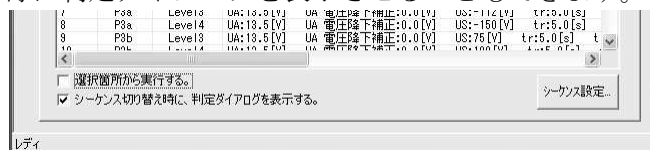


- ① [選択箇所から実行する]のチェックボックスをチェックします。
この選択は、DC 出力が OFF の時にのみチェックが行えます。

- ② 開始したいシーケンス項目をクリックします。
選択されたシーケンス項目は反転表示されます。
開始するシーケンス項目の選択は、DC 出力時でも可能です。

シーケンス項目ごとに判定結果を入力する場合

ユニット終了毎に判定ダイアログを表示させることもできます。



[シーケンス切り替え時に、判定ダイアログを表示する]のチェックボックスをチェックします。

この選択は、DC 出力が OFF の時にのみチェックが行えます。

判定ダイアログの入力に関しては、[6.1.1.4]判定ダイアログを参照してください。

6.2. レポート作成支援機能

本ソフトウェアでは、試験の実行内容と入力した試験判定をレポートとして印刷または Excel 出力できます。

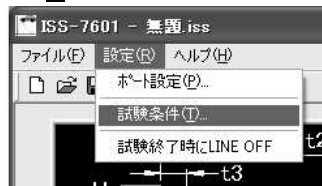
下のようなレポートが印刷、表示（印刷プレビュー）されます。

ISS-7601	
sign _____	
試験者名	: NoiseKen
試験場所	: シールドルーム
日時	: _____
供試体名	: カーナビゲーションシステム
モデル	: CNS-2008
シリアル	: 0000001
試験環境	
*温度	: 23℃ — 24℃
*湿度	: 55% — 57%
*気圧	: 1013hPa — 1015hPa
試験器名	: PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 1/2a)
モデル	: ISS-7610
シリアル	: 7610-0001
コメント	: P1/P2a発生部
試験器名	: PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 3a/3b)
モデル	: ISS-7630
シリアル	: 7630-0001
コメント	: P3a/P3b発生部
試験器名	: BIPOLAR DC POWER SUPPLY (TEST PULSE 2b/4)
モデル	: BP4610
シリアル	: 4610-0001
コメント	: DC変動波形発生部
試験器名	: PULSE SIMULATOR (CDN/DC CUT)
モデル	: ISS-7690
シリアル	: 7690-0001
コメント	: CDN(重量部)/DC CUT
試験器名	: PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 5a/5b)
モデル	: ISS-7650
シリアル	: 7650-0001
コメント	: P5a/P5b発生部
装置名	: _____
モデル	: _____
シリアル	: _____
コメント	: _____
装置名	: _____
モデル	: _____
シリアル	: _____
コメント	: _____

Page 1 / 3

6.2.1. 基本情報の入力

[設定(R)]-[試験条件(T)] を選択し情報入力ダイアログボックスを表示します



印刷や Excel 出力を行うために、EUT や試験環境、試験器の基本的な情報を入力します。

- ① 試験環境に関する情報を入力します。
 入力項目は、試験者名、試験場所、供試体名、モデル、シリアル、温度、湿度、気圧となっています。
 温度などは必要に応じて単位も入力してください。
 入力された試験者名、試験場所はアプリケーションを終了しても保持されます。
- ② 試験環境に関する情報を消去します。
 <Clear>ボタンを押すと、試験者名、試験場所、供試体名、モデル、シリアル、温度、湿度、気圧の入力値を消去します。
- ③ 試験機に関する情報を入力します。
 試験機のモデル名、シリアル番号と、発生する波形の種類などをコメントとして入力します。これらの入力情報は②の<Clear>ボタンを押しても消去されません。

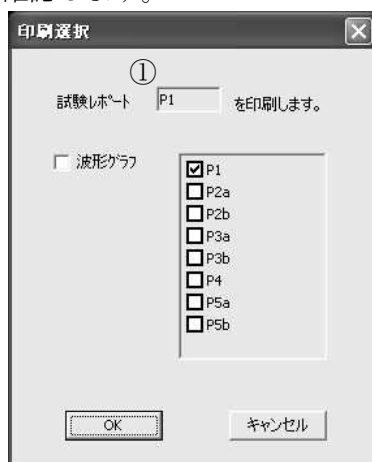
6.2.2. レポート操作（印刷）

[ファイル(F)]-[印刷(P)] を選択し情報入力ダイアログボックスを表示します
アイコンからも選択可能です



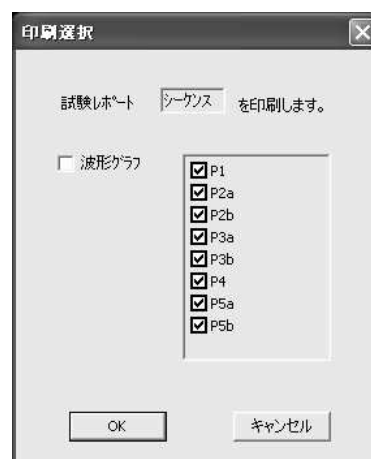
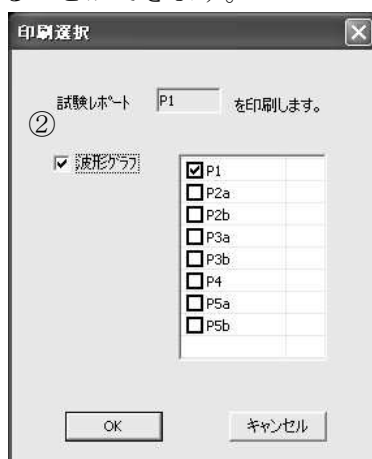
表示を行う場合は印刷プレビューを選択します。アイコンからも選択可能です

- ① 印刷内容を確認します。



試験レポートは表示されているタブが対象となります。波形イメージは印刷しない設定になっています。

- ② 波形イメージを印刷する場合。
波形グラフのチェックボックスをチェックすると、波形イメージも印刷されます。デフォルトでは選択されているタブのみ印刷対象となっていますが、ほかの波形イメージも印刷対象に加えることができます。



シーケンスの印刷ではシーケンスに組み込まれている波形が印刷対象となっています。

6.2.3. レポート内容（印刷）

- ① 試験環境に関する情報が印刷されます。

ISS-7601	
sign _____	
試験者名	: NoiseKen _____
試験場所	: シールドルーム _____
日時	: _____
供試体名	: カーナビゲーションシステム _____
モデル	: CNS-2008 _____
シリアル	: 0000001 _____
試験環境	
*温度	: 23℃ _____ 24℃ _____
*湿度	: 55% _____ 57% _____
*気圧	: 1013hPa _____ 1015hPa _____
試験器名	: PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 1/2a) _____
モデル	: ISS-7610 _____
シリアル	: 7610-0001 _____
コメント	: P1/P2a発生部 _____
試験器名	: PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 3a/3b) _____
モデル	: ISS-7630 _____
シリアル	: 7630-0001 _____
コメント	: P3a/P3b発生部 _____
試験器名	: BIPOLAR DC POWER SUPPLY (TEST PULSE 2b/4) _____
モデル	: BP4610 _____
シリアル	: 4610-0001 _____
コメント	: DC変動波形発生部 _____
試験器名	: PULSE SIMULATOR (CDN/DC CUT) _____
モデル	: ISS-7690 _____
シリアル	: 7690-0001 _____
コメント	: CDN(重畳部)/DC CUT _____
試験器名	: PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 5a/5b) _____
モデル	: ISS-7650 _____
シリアル	: 7650-0001 _____
コメント	: P5a/P5b発生部 _____
装置名	: _____
モデル	: _____
シリアル	: _____
コメント	: _____
装置名	: _____
モデル	: _____
シリアル	: _____
コメント	: _____

Page 1 / 3

印刷基本情報で入力した情報が印刷されます([6.2.1] 参照)

② 試験内容と試験結果が印刷されます。

ISS-7601

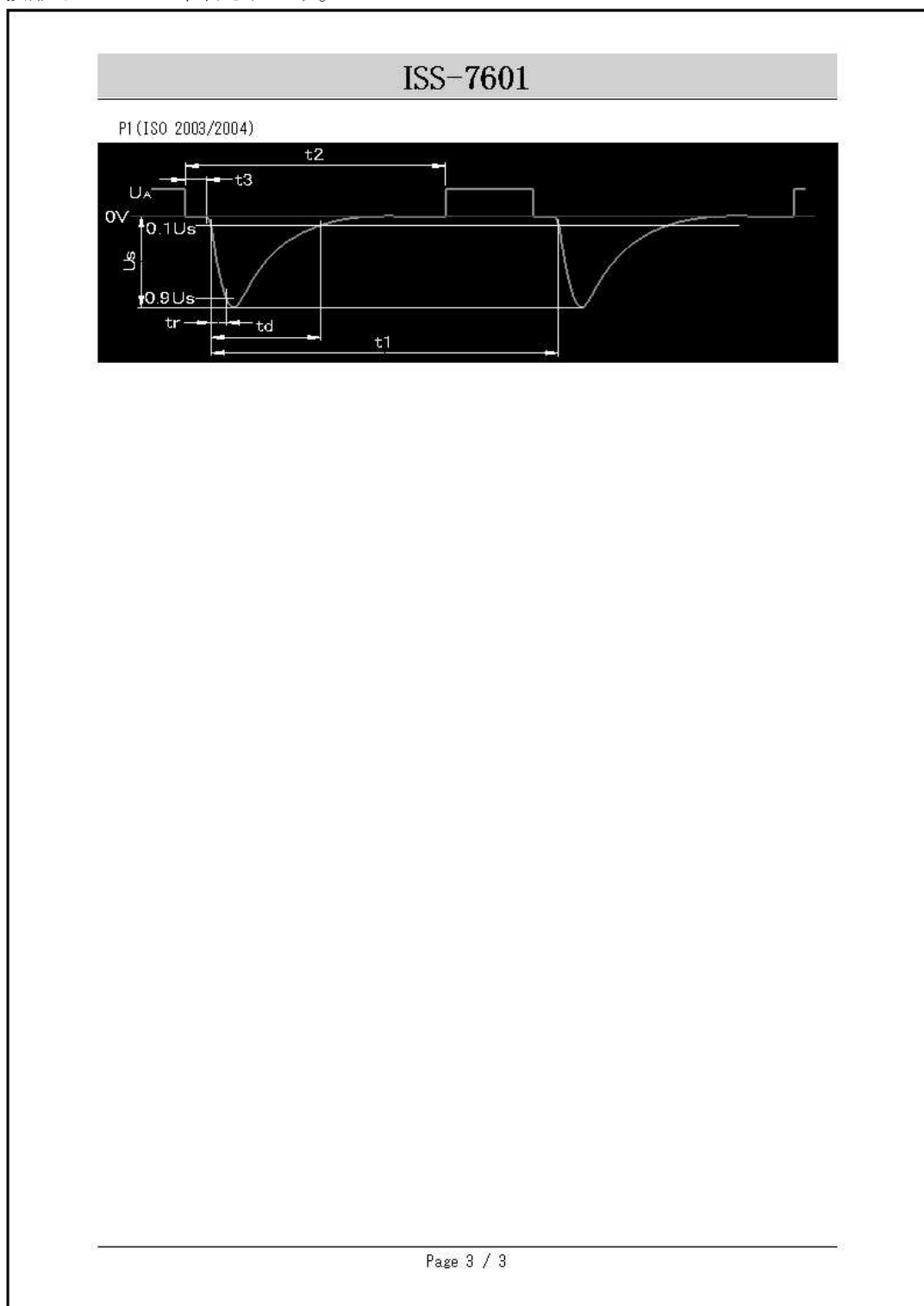
1 規格名 : ISO 2003/2004年 12V
 パルス名 : P1
 試験名 : Level4
 DC入力 : 内蔵777[®]
 電圧降下補正 : 0.0V
 コメント :

UA[V]	US[V]	Ri[Ohm]	td[us]	tr[us]	t1[s]	t2[ms]	t3[us]	Counts	判定
13.5	-100	10	2000	1	0.5	200	<100	5000	

 Page 2 / 3




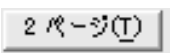


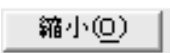
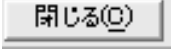
試験結果は試験結果判定ダイアログで入力した情報が反映されます。
 シーケンスの場合はシーケンス実行に指定されているすべての試験が印刷されます

- ③ 波形イメージが印刷されます。



印刷内容の確認時に波形を印刷すると指定した場合、指定した波形イメージを印刷します。

● 印刷プレビュー機能のアイコン

	印刷をおこないます。
	次のページを表示します。
	前のページを表示します。
	2 ページ分の表示をします。 2 ページ以上あり、1 ページ表示しているとき有効です。
	1 ページ分の表示をします。 2 ページ表示しているときのみ有効です。
	表示を拡大します。
	表示を縮小します。
	印刷プレビューを閉じます。

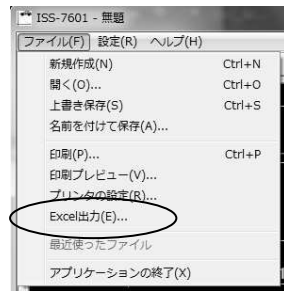
※プリンタドライバーが設定されていない場合には、[印刷プレビュー画面]は表示されません。

プリンタドライバーのインストールにつきましては、**Windows** のマニュアル、またはお客様のシステム管理者、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

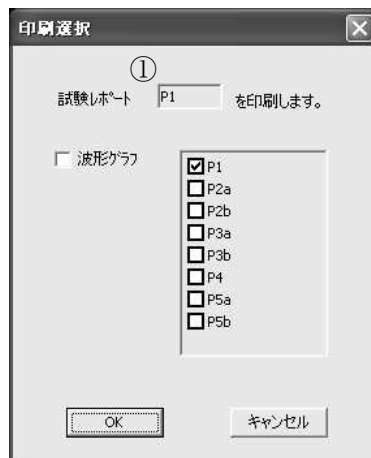
※一部のプリンタドライバーで、位置がずれて表示される場合があります。

6.2.4. レポート操作（Excel 出力）

[ファイル(F)]-[Excel 出力(E)] を選択し情報入力ダイアログボックスを表示します
アイコンからも選択可能です



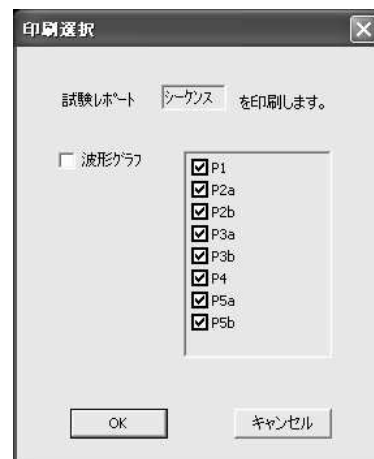
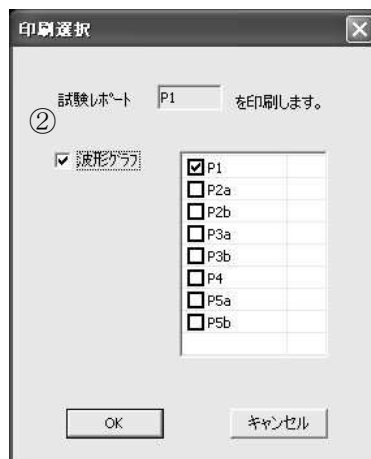
① Excel 出力を確認します。



試験レポートは表示されているタブが対象となります。波形イメージは Excel 出力しない設定になっています。

② 波形イメージを Excel 出力する場合。

波形グラフのチェックボックスをチェックすると、波形イメージも Excel 出力されます。デフォルトでは選択されているタブのみ Excel 出力対象となっていますが、ほかの波形イメージも Excel 出力対象に加えることができます。



シーケンスの Excel 出力ではシーケンスに組み込まれている波形が Excel 出力対象となっています。

6.2.5. レポート内容 (Excel 出力)

- ① 試験環境に関する情報が Excel 出力されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	
1	ISS-7601																																					
2																																						
3																																						
4																																					sign	
5	試験者名	:	NoiseKen																																			
6	試験場所	:	シールドルーム																																			
7	日時	:																																				
8																																						
9	供試体名	:	カーナビゲーションシステム																																			
10	モデル	:	CNS-2008																																			
11	シリアル	:	1																																			
12																																						
13																																						
14	試験環境																																					
15	*温度	:	23℃																																			
16	*湿度	:	55%																																			
17	*気圧	:	1013hPa																																			
18																																						
19																																						
20	試験器名	:	PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 1/2a)																																			
21	モデル	:	ISS-7610																																			
22	シリアル	:	7610-0001																																			
23	コメント	:	P1/P2a発生部																																			
24																																						
25	試験器名	:	PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 3a/3b)																																			
26	モデル	:	ISS-7630																																			
27	シリアル	:	7630-0001																																			
28	コメント	:	P3a/P3b発生部																																			
29																																						
30	試験器名	:	BIPOLAR DC POWER SUPPLY (TEST PULSE 2b/4)																																			
31	モデル	:	BP4610																																			
32	シリアル	:	4610-0001																																			
33	コメント	:	DC変動波形発生部																																			
34																																						
35	試験器名	:	PULSE SIMULATOR (GDN/DC OUT)																																			
36	モデル	:	ISS-7690																																			
37	シリアル	:	7690-0001																																			
38	コメント	:	GDN(重畳部)/DC OUT																																			
39																																						
40	試験器名	:	PULSE SIMULATOR (TEST PULSE 5a/5b)																																			
41	モデル	:	ISS-7650																																			
42	シリアル	:	7650-0001																																			
43	コメント	:	P5a/P5b発生部																																			
44																																						
45	装置名	:																																				
46	モデル	:																																				
47	シリアル	:																																				
48	コメント	:																																				
49																																						
50	装置名	:																																				
51	モデル	:																																				
52	シリアル	:																																				
53	コメント	:																																				

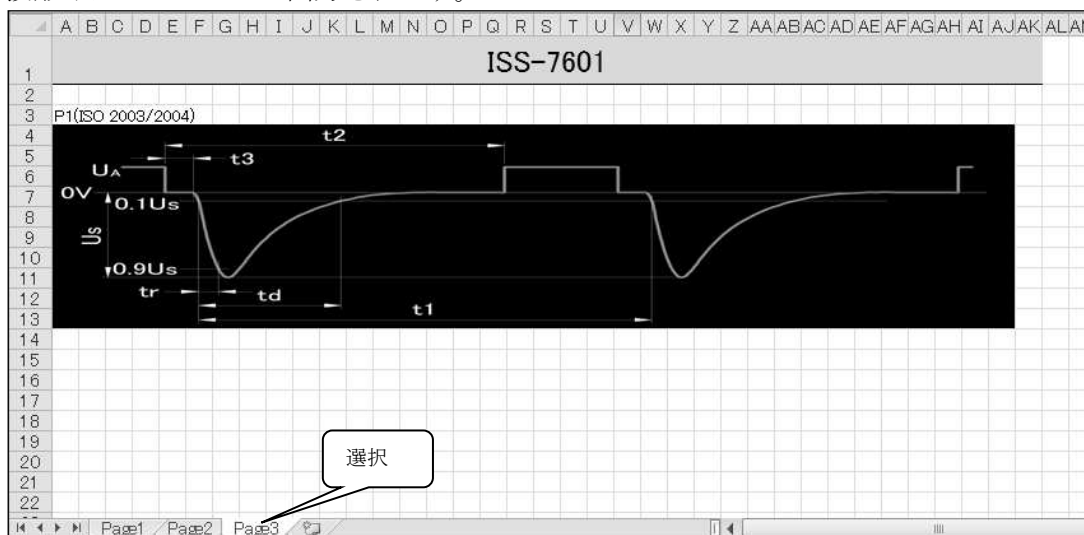
基本情報で入力した情報が Excel 出力されます([6.2.1] 参照)

② 試験内容と試験結果が Excel 出力されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL	BM	BN	BO	BP	BQ	BR	BS	BT	BU	BV	BW	BX	BY	BZ	CA	CB	CC	CD	CE	CF	CG	CH	CI	CJ	CK	CL	CM	CN	CO	CP	CQ	CR	CS	CT	CU	CV	CW	CX	CY	CZ	DA	DB	DC	DD	DE	DF	DG	DH	DI	DJ	DK	DL	DM	DN	DO	DP	DQ	DR	DS	DT	DU	DV	DW	DX	DY	DZ	EA	EB	EC	ED	EE	EF	EG	EH	EI	EJ	EK	EL	EM	EN	EO	EP	EQ	ER	ES	ET	EU	EV	EW	EX	EY	EZ	FA	FB	FC	FD	FE	FF	FG	FH	FI	FJ	FK	FL	FM	FN	FO	FP	FQ	FR	FS	FT	FU	FV	FW	FX	FY	FZ	GA	GB	GC	GD	GE	GF	GG	GH	GI	GJ	GK	GL	GM	GN	GO	GP	GQ	GR	GS	GT	GU	GV	GW	GX	GY	GZ	HA	HB	HC	HD	HE	HF	HG	HH	HI	HJ	HK	HL	HM	HN	HO	HP	HQ	HR	HS	HT	HU	HV	HW	HX	HY	HZ	IA	IB	IC	ID	IE	IF	IG	IH	II	IJ	IK	IL	IM	IN	IO	IP	IQ	IR	IS	IT	IU	IV	IW	IX	IY	IZ	JA	JB	JC	JD	JE	JF	JG	JH	JI	IJ	JK	KL	KM	KN	KO	KP	KQ	KR	KS	KT	KU	KV	KW	KX	KY	KZ	LA	LB	LC	LD	LE	LF	LG	LH	LI	LJ	LK	LL	LM	LN	LO	LP	LQ	LR	LS	LT	LU	LV	LW	LX	LY	LZ	MA	MB	MC	MD	ME	MF	MG	MH	MI	MJ	MK	ML	MM	MN	MO	MP	MQ	MR	MS	MT	MU	MV	MW	MX	MY	MZ	NA	NB	NC	ND	NE	NF	NG	NH	NI	NJ	NK	NL	NM	NN	NO	NP	NQ	NR	NS	NT	NU	NV	NW	NX	NY	NZ	OA	OB	OC	OD	OE	OF	OG	OH	OI	OJ	OK	OL	OM	ON	OO	OP	OQ	OR	OS	OT	OU	OV	OW	OX	OY	OZ	PA	PB	PC	PD	PE	PF	PG	PH	PI	PJ	PK	PL	PM	PN	PO	PP	PQ	PR	PS	PT	PU	PV	PW	PX	PY	PZ	QA	QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL	QM	QN	QO	QP	QQ	QR	QS	QT	QU	QV	QW	QX	QY	QZ	RA	RB	RC	RD	RE	RF	RG	RH	RI	RJ	RK	RL	RM	RN	RO	RP	RQ	RR	RS	RT	RU	RV	RW	RX	RY	RZ	SA	SB	SC	SD	SE	SF	SG	SH	SI	SJ	SK	SL	SM	SN	SO	SP	SQ	SR	SS	ST	SU	SV	SW	SX	SY	SZ	TA	TB	TC	TD	TE	TF	TG	TH	TI	TJ	TK	TL	TM	TN	TO	TP	TQ	TR	TS	TU	TV	TW	TX	TY	TZ	UA	UB	UC	UD	UE	UF	UG	UH	UI	UJ	UK	UL	UM	UN	UO	UP	UQ	UR	US	UT	UU	UV	UW	UX	UY	UZ	VA	VB	VC	VD	VE	VF	VG	VH	VI	VJ	VK	VL	VM	VN	VO	VP	VQ	VR	VS	VT	VU	VV	VW	VX	VY	VZ	WA	WB	WC	WD	WE	WF	WG	WH	WI	WJ	WK	WL	WM	WN	WO	WP	WQ	WR	WS	WT	WU	WV	WW	WX	WY	WZ	XA	XB	XC	XD	XE	XF	XG	XH	XI	XJ	XK	XL	XM	XN	XO	XP	XQ	XR	XS	XT	XU	XV	XW	XX	XY	XZ	YA	YB	YC	YD	YE	YF	YG	YH	YI	YJ	YK	YL	YM	YN	YO	YP	YQ	YR	YS	YT	YU	YV	YW	YX	YY	YZ	ZA	ZB	ZC	ZD	ZE	ZF	ZG	ZH	ZI	ZJ	ZK	ZL	ZM	ZN	ZO	ZP	ZQ	ZR	ZS	ZT	ZU	ZV	ZW	ZX	ZY	ZZ	</
1	ISS-7601																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3	1	規格名	:	ISO 2003/2004年 12V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4		パルス名	:	P1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5		試験名	:	Level3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6		DC入力	:	内蔵アンプ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7		電圧降下補正	:	0.0V																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
8		コメント	:																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
10		UA[V]		US[V]		Ri[Ohm]		td[us]		tr[us]		t1[s]		t2[ms]		t3[us]		Counts		判定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
11		13.5		-75		10		2000		1		0.5		200		<100		5000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		選択																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

試験結果は試験結果判定ダイアログで入力した情報が反映されます。
シーケンスの場合はシーケンス実行に指定されているすべての試験が **Excel** 出力されます。

③ 波形イメージが Excel 出力されます。



内容の確認時に波形を Excel 出力すると指定した場合、指定した波形イメージを Excel 出力します。

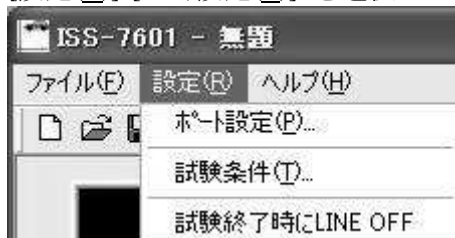
6.3. 通信設定

試験器との接続確認や再接続を行います。

ISS-7601 起動時に試験機の電源が入っていない場合、ソフトウェア上で機器がつながっていないと判断され、その機器を使用したパルス試験ができないようになっています。

ソフトウェア起動後に機器の電源を入れた場合など、以下の操作で機器接続の認識作業が必要になります。

- ① 通信ポートダイアログを表示させます。
[設定(R)]-[ポート設定(P)] を選択します。



- ② 機器との接続確認を実行します。
通信ポートダイアログの<再接続>ボタンをクリックします。
機器が認識された場合は“Connect”と、認識されなかった場合は“None”と表示されます。



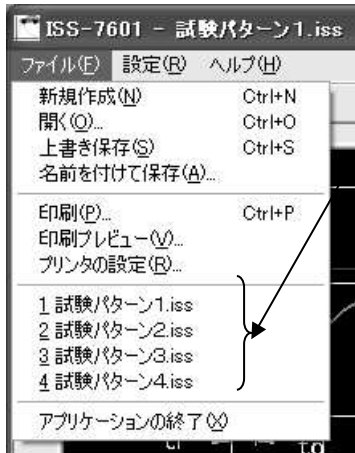
すべての機器が認識されなかった場合、DEMO モードでの操作となります。

6.4. その他

メニューバーからの機能を紹介します。

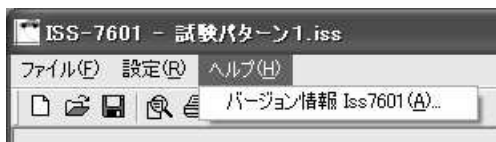
- 最近使ったファイルの読み込み

最近使ったファイル名を、最大 4 つ記録しています。ファイルを開くときのショートカットとして利用できます。



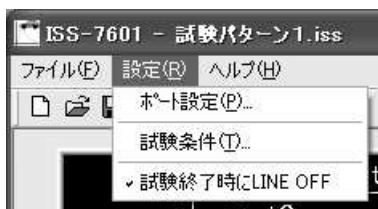
- バージョン情報

本アプリケーションのバージョンを確認します。

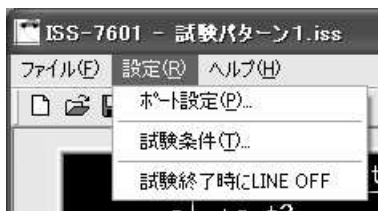


- 試験終了時 DC LINE 自動 OFF

[設定(R)]-[試験終了時に LINE OFF] にチェックをすると試験終了時に DC LINE を OFF します。



自動的に OFF します



試験終了後も DC の状態を保持します
アプリケーションを終了しても設定は保持されます。

7. 動作環境

OS	: Microsoft Windows 10（日本語版 / 英語版） Microsoft Windows 11（日本語版 / 英語版）
CPU	: デュアルコア 2.4 GHz 以上を推奨
メインメモリ	: 8 GB 以上を推奨
ストレージ	: 5 GB 以上の空き容量があること
ディスプレイ	: SXGA 解像度以上(1280*1024 : 32767 色以上をサポートする事)

また、上記の他に下記の条件があります。

- クラウドサービスを使用したソフトウェアやオンラインストレージを利用される場合は、動作保証できません。
- レポート作成支援機能を使用する場合は、OS に対応しておりサポート期間内の Microsoft Excel をインストールしてあること。(ストアアプリ版では正常に動作しません。デスクトップアプリ版をご利用ください)
- マウス等のポインティングデバイスがあること。
- アプリケーションおよびデバイスドライバのインストール時に DVD-ROM ドライブが必要になります。
- USB ポートの空きが存在していること。(1 ポート占有します)
- リモート制御プログラムを起動する前に試験器と接続されていること。
(接続されていない場合、デモモードでの動作になります)

8. 保証

保証規定

この保証規定は当社が提供する当社製ソフトウェアおよびそのアップデートファイルについて、保証するための規定です。なお、この保証規定は日本国内でのみ適用させていただきます。

1. 保証範囲

当社製のソフトウェアおよびそのアップデートファイルに適用させていただきます。

2. 無償サポート

当社ソフトウェアに起因したシステム上の不具合が発生した場合は、保証期間内に限り、ソフトウェアの修正やアップデート等による無償サポートを提供いたします。ただし、軽微なものについては、その実施時期についてご相談させていただくことがありますので、ご了承ください。

3. 責任限度額

万一、お客様が購入された当社ソフトウェアに起因する不具合により、お客様に損害が生じた場合には、その損害が当社の故意または過失による場合に限り、お客様が当該当社ソフトウェアの購入に際してお支払いになった金額を上限として、当社はお客様に対して、損害賠償責任を負うものとさせていただきます。ただし、いかなる場合にも、当該当社ソフトウェアに起因する不具合により、お客様に生じた損害のうち、直接または間接に発生する可能性のある逸失利益、第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害、および間接損害については、当社は責任を負わないものといたします。

4. 保証期間

当社が動作保証する OS の、提供元による OS のサポート期間（延長サポート期間を含む）までを保証期間とさせていただきます。当該 OS のサポート期間が終了した場合には、対象ソフトウェアの当該 OS についてのサポートの提供も終了するものとします。また、制御機器の製造・販売中止後は対象ソフトウェアに対するサポートの提供を終了するものとします。

5. 除外項目

本保証規定はお客様のご使用になるシステムとの相性及び完全な動作を保証するものではありません。また、以下の場合にはサポート対象外とさせていただきます。

＜製品の組み合わせ＞

ソフトウェアサポートは、万全に対応してまいりますが、PC や周辺機器などのハードウェア、OS や他のソフトウェアとの相性や互換性などの理由により、当社が推奨する以外の製品との組み合わせでは、不具合を解消できない場合があります。また、当社が推奨する製品との組み合わせでも、推奨する製品での重大な欠陥発生により不具合を解消できない場合があります。

＜機能追加・OS のバージョンアップ＞

機能の追加や OS のバージョンアップに伴う対応は無償サポートの対象外とさせていただきます。

9. 不具合発生時の連絡先

- 不具合と思われる症状が現れた場合は、症状、ソフトウェアのバージョン、対象機器のモデル名、製造番号をお調べ頂き、ご購入元またはカスタマサービスセンターまでご連絡ください。

☐ カスタマサービスセンター

TEL (0088)25-3939(フリーコール) / (042)712-2021
FAX (042)712-2020

発行元 株式会社 ノイズ研究所
〒252-0237 神奈川県相模原市中央区千代田 1-4-4
TEL 042-712-2031 FAX 042-712-2030

落丁・乱丁はお取り替えいたします。
PRINTED IN JAPAN